臺灣日日新報 夕刊
四月八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 ‥
臺北市榮町四丁目廿二番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市福町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話二〇一）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通一丁目（ユタカビルデイング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西一丁目（玉屋ビル內）東京支局

國務に支障なき限り全閣僚が街頭に進出

時局認識徹底の爲め

【東京八日發同盟】政府は支那事變長期戰體制を一層强化する爲め國民に時局認識を一層徹底普及せしめるべく近衛首相以下街頭に乘出し國民に呼びかける事に決定し八日の閣議に於いて左の如き申合せを爲した

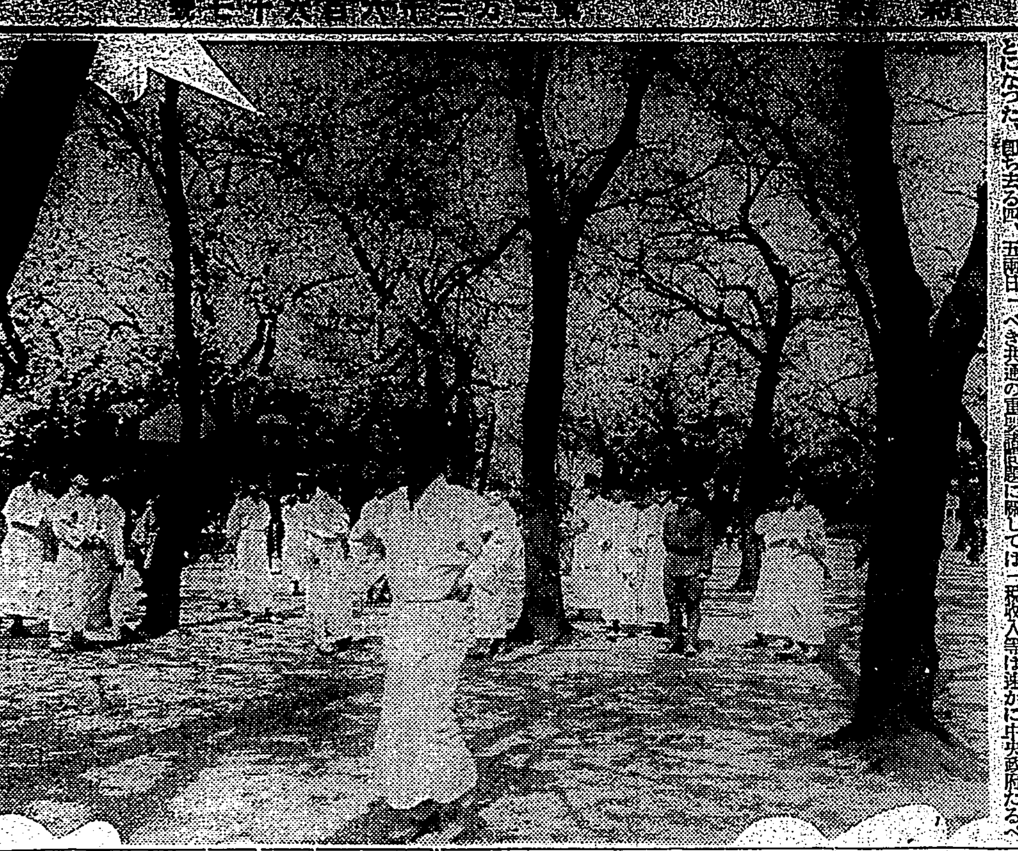
申合せ 時局認識を昂揚し今議會に於いて成立したる劃期的重大案件の遺憾なき實施運用の爲め普く國民各層に向つて輿論を喚起育成し其の協力を求め更に地方民の輿論に觸れ人心の動向を設置し庶政運用の適正を期する爲め今後凡ゆる機會を利用して國務に差支へなき限り閣僚が街頭に起つてこれが徹底を圖ること

マツダ 眞空管

統合の具體的商議へ

今度は臨時政府が代表を南京に特派

【北京七日發同盟】中國臨時政府は代表を南京に特派し維新政府當局と現實の諸政務統合問題に就き具體的取極の折衝をなさしめることになつた、即ち去る四、五兩日の兩政府首腦會議においては合流に關する根本原則に就ては一應相互に諒解の成立を見たがその具體化並に右原則に則して調整せらるべき共通の重要諸問題に關しては何等具體的決定を見るに至らずして終つた、臨時政府側就中王克敏行政委員長は合併の原則が確立した以上維新政府の財政、關稅、國稅收入等は速かに中央政府たるべき臨時政府の手に移管すべきであることを主張しこれが具體的取極の必要を力說した、これに對し梁鴻志代表は臨時政府と異り維新政府はまだ何等の準備が無い、殊に財政、關稅、幣制等の重要問題に就てはまだ研究に着手して居らず況んやこれを統合することに付ては何等の準備無く今直ちに臨時政府との間に具體的取極をなすは困難である と主張し具體的折衝に入ることを避けた、王克敏氏としても此間の困難なる實情を知悉してゐるため無理强ひをすることなく唯精神的妥協と合併に就ての大綱方針を決定し最近の機會に維新政府の準備完了を俟つて政策統合の具體的商議に入るべきを確約し次の機會において正式にこの問題を商議する諒解が成立した、依つて臨時政府はこの諒解に基き差當り重要な徵收機關の調整、關稅改正、爲政統一等に就て折衝すべくその折衝には或は王克敏氏自ら出馬するのではないかとの觀測が行はれその南京乘込みは極めて注目される



社頭の櫻に心を癒やす白衣の勇士

戰線から離れてはや幾月、漸く傷も癒えた白衣の勇士達にも花咲く春が巡つて來た、牛込の第一陸軍病院では院長の床しい心やりから白衣の勇士達に「花の心」を訪ねさせることとなり五台の病院自動車に分乘九段の靖國神社に參拜した（寫眞は靖國神社にて）

荒鷲惡天候を冒し宜昌、信陽を空襲

漢口上空で敵機三機擊墜

【上海七日發同盟】海軍航空隊報道部午後十時發表 本日海軍航空部隊約二十機は中支一帶の惡天候を冒し宜昌飛行場及び信陽飛行場を空襲せり地上敵機を認めず飛行場及び附近の建物に極めて大なる損害を與へて歸途漢口附近において敵戰鬪機十數機と交戰し內三機を擊墜せり、我方は全機歸還せり

舊東北軍が轉向！反共團體を組織

蔣政權覆滅を圖る

【上海八日發】確かなる筋の情報に據れば各地に分散せる舊東北軍は張學良の失脚後行動の自由を奪はれ頗る壓迫を受けてゐるが、特に共產黨の連中は東北軍を眼の仇にし凡ゆる場合を利用して東北軍の戰鬪能力の劣惡なることを宣傳し東北軍の立場をなからしめてゐる、即ち共產黨は嘗て東北軍の力を借りて西安事變を起し今日の容共政策を贏ち得たので兩者の間には當初或る種の默契があつたのであるが、最近は段々邪魔物扱にし總ゆる方法を以て東北軍の勢力減殺を圖らんとしてゐる、舊東北軍の幹部は共產黨が蔣介石の名を藉りて東北軍を各地に分散せしめその存立を不可能ならしめんとする陰謀あるを察知して各地に在る東北軍に呼びかけ反共團體を組織し新政權に合して共產黨を芟除し蔣政權の覆滅を計り新生面を拓かんとして目下着々裡に運動中である

第二次關稅改正は兩政府合流後に

日滿支經濟ブロックを强化

【北京七日發同盟】中國臨時政府は日、滿、支經濟ブロックの强化を圖る爲め來る五月中旬頃第二次關稅を實施する方針で着々準備を進めつつあるが全支を一貫する輸出入品全般に亘り愼重に改正案を審議の上これが實現を期する事となつた、而して第二次關稅改正の眼目は

一、國民政府の排外關稅の是正
一、日、滿、支三國の産業經濟の共存共榮
一、今後支那內地において助成すべき産業の保護
一、國際收入の改善を目標とする輸出貿易の伸張
一、諸外國の在支權益及び商業上の利益の尊重並に調整
一、海關機構の合理的改革刷新

以上の諸點に重點を置きこれが實施は臨時、維新兩政府合流直後新政府の名に於いて行はれるものと見られる

山本事務官十七日歸任

官制改正の要務を帶びて上京中の山本總督府事務官は殘つてゐる交通局、法院兩官制も近く審議を終るので十七日の內台航空便で歸任する事になつた

回教徒壓迫から土・ソの關係緊張

風雲を孕む反ソ戰線

【東京八日發同盟】最近新疆省はじめ各地の回教徒の反ソ運動は著しく熾烈なものがある折柄、七日確實なる筋への情報に依ればコーカサス地方の回教徒に對するソ聯側の國外退去命令問題を繞つてソ聯、トルコ兩國は緊張するに至つた、問題の發端はソ聯政府がコーカサス方面のソ、土國境及びソ聯、イラン國境の回教徒に突如國外退去を命じ同地方にスターリンの故鄕であるジョルジア人を居住せしめる政策を實施したためである、元來トルコの外交政策は親ソ政策をその根幹として來たが最近擡頭するソ聯の國力增進を示す數々の事件を現實に見せ付けられたトルコは從來の親ソ熱は漸次冷却し逆に英國に接近し對ソ强硬政策に轉向し現に來年度豫算に於ては國境防備五ケ年計畫を計上しソ、土國境一帶に秘かにフランスのマヂノ要塞線に倣らつた防禦施設を起工するに至つた、斯かる反ソ的情勢にある矢先のことであるので今次の回教徒問題を繞つてのソ、土關係の緊迫はケマル・アタチュルク（土耳其人の父の意）を指導者とする新トルコが回教民族の反ソ戰線上に演ずる役割はその成行と共に重大視されてゐる

我が善隣協會を外蒙兵襲擊

內蒙古アパカで

【新京七日發同盟】去る四日午前四時二十分頃內蒙古錫林郭勒盟アバカの我が善隣協會に對し外蒙兵に指揮されたと覺しき約二十名の部隊が襲擊し病舍並に自動車車庫等に手榴彈を投擲し迫つて來たが同地の日本人、蒙古人は毅然之と應戰し一時間にして擊退した、幸ひ我方に死傷はなかつたが現場には彈丸、手榴彈、瓦斯用ゴム手袋等が殘されてゐた、最近ソ聯は外蒙兵に依る內蒙東北部の治安攪亂、徵發を企めてゐるか內蒙の各機關は嚴重警戒を續けてゐる模樣である

鄉男就任

北支開發會社の創立委員長

【東京八日發同盟】北支開發株式會社の創立については議會の協贊を經た同會社法に依つて愈々具體的に諸手續きが進められる順序になつてをりこれが創立委員長の人選については過半來關係省間に寄り協議されてゐたが第一候補者として擧げられた鄉誠之助男が就任を受諾するに至つた、依つて今後同男の手許に於いて諸準備工作が進められる筈である、而して鄉男の創立委員長就任は創立後にかける總裁就任とは全然別個のもので政府は總裁については別に銓衡中である

臺拓のシ團結成

五百萬圓の融資成立

【東京八日發同盟】台灣拓殖では十三年度事業資金約二千万円の內半額を下期拂込徵收に依つて賄ひ半額を內地金融界に仰ぐこととなり過般來久宗副社長が上京して興銀を中心にシンジケートの結成方に關し折衝中であつたがシ團メンバーも興銀（幹事）台銀、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和の九行と決定を見たので七日興銀に初顏合せを行ひ久宗副社長より事業計畫を聽取した後シ團としては取敢ず第一回分五百万円を期限一箇年日步一錢二厘五毛で融資することとし若しこれを社債化することが不能ならば來年度に拂込を徵收してこれを返濟せしめるに決定した

盛島代議士失格

小田氏繰上當選

【東京七日發同盟】沖繩縣選出政友派代議士盛島明長氏（五七）に係る昭和十一年春の總選擧に於ける違反事件の上告審は七日大審院選擧部裁判長から上告を棄却され禁錮三月（公民權停止條文を適用せず）の原判決が確定代議士を失格したこの結果次點者小田榮氏（社大新）が繰上げ當選する事となつた

山東省の外油販賣權を獲得

三井物産が一手に

【上海七日發同盟】三井物産では過般來上海においてスタンダードヴァキューム石油會社との間に山東省における同社製品の販賣權讓受に關し交涉を續けてゐたが、この程兩社間に交涉成立を見たので近く調印を行ふ運びとなつた、契約內容は山東省內邦人に對するスタンダード製品石油、ガソリン、機械油等一切の一手販賣權を三井物産が讓り受けたもので期限は五ケ年である、而して今回契約成立を見た三井物産の山東省內外油販賣權獲得は次の二點より見て注目される

一、支那は年に九千万元に達する石油類を輸入し然もこの石油商權はスタンダード、テキサス、アジアの三外國石油會社が殆んど獨占してゐるが三井物産の山東省內石油販賣權讓受は特殊の例外を除き日本商社の支那石油販賣權進出の第一步をなすものである
一、スタンダード會社の山東省內石油販賣權讓渡は又事變後の新事態に伴ふ外國商社の對支商權維持に關する態度乃至方針を暗示するものとして注目される

中支占領地區の邦人營業取締り

統一的規定を設けて

【上海七日發同盟】中支方面占領區域に於ける日本人營業者に對する取締り及び營業手續きは從來區々に行はれ多大の不便が感ぜられ不當の暴利を貪る者が多く弊害があつたので陸海外出先三當局は今回日本人營業取締り規定を定め統一せる方針を以て臨む事となつた其の要綱は左の如くである

一、特定種目以外の營業を爲さんとする日本人は當該領事館に屆出又は許可申請を爲すべし、而して所在地以外の地點に於いて營業を爲さんとする日本人は所在憲兵隊（分隊）に屆出又は許可申請を爲す事を得
二、左記營業を爲さんとする日本人は陸海軍特務部長及び上海總領事連名宛ての許可申請書二部を在上海帝國總領事館へ提出すべし、銀行、信託、倉庫業、鑛業、水產業、交通業（船舶、航空、鐵道、電車、乘合自動車）通信業（電話、無線電信）、電氣、瓦斯、水道其他重要なる製造工業（紡織工業、セメント、製粉、油脂、精糖）及重要なる貿易業、公設市場、魚菜、屠殺場など

その日その日

○"征服"や"併合"なら歐米諸國は直ぐ"承認"するさうだ。滿洲國や北支新政權は、其のつもりで居るが宜い

○一方では"虛勢"を張り、他方では"泣言"を並べる、蔣政權の內兜は、次第に見透かされて來る

○荒わしの眼が、中南支を常に睥睨、苟くも獲物らしいものがゐると直ぐ飛びかかる——

○で當今は、聊か獲物拂底、だが安心はできない、ソ聯から燒石に水が頸にかけられてゐるので

○時局のおかげで、五百万台灣官民のピッチが大分揃つて來た、本當に嬉しいことの一つ——

○でも時々法廷に現はれる疑しい事件がある、凡そ皇民化などと背馳してゐる悲しい話事實

日東製粉進出

北支で十一の工場を經營

【東京八日發同盟】北支製粉事業の復興促進の爲め內地有力製粉資本は現地當局の斡旋の下に何れも積極的活動を續けてゐるが日東製粉でも事變發生以來專務取締役中條氏を現地に特派し關係方面との間に種々折衝せしめた結果最近に至り京漢線並に山西省內を中心に豐盛製粉公司、龍盛公司製粉廠、治豐麵粉公司、晉豐麵粉公司、龍盛廠製粉工場、晉豐麵粉公司、魏豐麵粉公司、信生麵粉公司、信益麵粉廠、忻縣製粉廠、通豐麵粉公司の十一工場（能力合計三千五百バーレル）を差當つて受託經營する事になつた、尚右の外同社は當局の諒解を得て目下乾義麵粉公司、大和恒麵粉公司二工場（何れも操業中）に對し接收交涉中である

師團長會議

【東京八日發同盟】師團長會議最終日の八日は教育總監部所管事項に關し午前九時陸軍省に開會、安藤教育總監代理より軍隊教育訓練の刷新方針に付き口演あり、今次事變に依り得たる體驗を基調とする軍隊諸教育の演練其他教育方針に付き意見を交換し午後も引續き懇談を續行した

人事

▲三井安彌氏（帝室林野局事務官）七日來臺、八日中南部へ ▲宮脇富氏（北海道帝大農學部教授）九日來臺（鐵道ホテル） ▲郡茂德氏（臺灣拓殖會社事務取締役）八日空路上京 ▲小岩井健治氏（大日本製乳協會主事）八日朝南部より來北（鐵道ホテル） ▲川村一水氏（九州帝大教授）七日來臺、即日南部へ ▲見十城夫氏（臺灣製糖取締役）▲中村勘吉氏（同農事部次長）來北中の處七日夜行にて歸社 ▲竹腰峰治氏（臺大公司業務）上海より內地經由九日歸臺 ▲日下辰太氏（臺拓理事）▲山田拍採氏（臺灣棉花常務）▲鈴木讓氏（同支配人）八日空路歸東京へ、十三日歸北の筈

無絃琴

▲人間まで"戰時の生一本"になつてゐる阪神間の住人平生釟三郎翁は、慶應二年生れの本年七十三歲といふ高齡であるが、軍から招かれて北支へ乘り出し、今は日支經濟協議會の副委員長となり、東奔西走、その元氣の好さに若い者どもを驚倒させてゐる▲この間北支から歸つて來てからの言ひ草が面白い"わしも此の年になつてますが陣營さんのつもりで一生懸命に御奉公してゐますよ"▲"私も陣營中ではありますが、用事があるので時々內地へ歸らねばなりませんが、昭和の御代の有難さで飛行機を利用すれば支那から一日で來れます、丁度、東京、大阪間を汽車に乘つて行くのと同じです、有難いものです"▲"これは後內しよの話ですが我國の二千六百年の歷史を調べてみても、万里の長城や万壽山の樣な何代もかかつて出來上つた樣な驚くべき大事業が一つでも有りますか、日本人はとかく性急で功を急ぐ缺點があります、子々孫々の代までかかつて氣長く事業をやつて行くといふ樣な大きな氣分にならぬと支那では仕事は出來ませんね"▲支那相手の仕事が多くなつてゐる目下だ、この老翁の苦言な述懷の中には吾等の心の糧になるものが多いであらう。

愛情の一群

(97)

村山知義作
伊東顯畫

意外な訪問者（四）

考へを頭の中でまとめながら、由子は眞面目な眼で、ぢつと少女の眼をとらへようとしながら

「それはね、その對手の男の人がねうちのある人かどうか、といふことできまると思ふわね。あなたがどうしても尊敬できないやうな人だつたら、早くそんな人との關係は絕つてしまふべきだわね」

「六十圓貸していただけないでせうか？」

人の話してゐる最中に突然である！

何といふ少女！

由子は自分の方が顏の紅くなる思ひで、この娘から眼を外らした。

だが、いつまでも默つてゐるうちに、向ふが怒つて、左樣なら、と云つて歸つてしまひさうな氣がした。それは氣の毒だ。かう突飛になるには、さうなるだけの理由があるのだらう。恐らく、彼女は對手の男が價値のない男であるのに、それから離れられないことの不思議さに惱つて、自分に相談に來たのだらう、それに對して與へた自分の返事の常識を一步も出ないつまらなさに愛想をつかしたのだらう。そして、何かの理由で差迫つて必要な六十圓の金を借りたいのだが、初對面の上にそんな話を持出すことの恥しさから、逆に一か八かの思ひで、間を省略して願ひの筋だけを端的に述べたのだらう——

「それはどういふことに使ふお金ですの？」

「その男にだまされて、私、身體を惡くしたんですわ。その治療に使ふお金です。その男は、毎月五円づつ月賦で拂つてくれるつて約束してくれたんですけど、一文だつて拂つてくれやしません」

「さう——（由子は暫く考へた）——あなたその男と斷然關係を絕つと約束してくれる？それならば私、そのお金を貸してあげてもいいけど」

「——」

由子は氣の毒さうにその少女のうなだれた頸筋の美しく細い線を眺めた。こんな子供のやうな少女の身體がもうあの呪ふべき病菌に蝕まれてゐる。由子自身、[illegible]者との最初の結婚のとき、夫からうつされて、その經驗がないわけではなかつた。

「ね、それを約束してくれなければ、お金を貸してあげたつて無駄でせう？あとからまたすぐ必要になるんだから」

「さうなんです。あとからまたすぐ必要になるから、それで困つてゐるんです」

何を治療するかといふことについて、由子が誤解してゐるとも知らず、光子はうなだれてゐる。

「さうさう、困るでせう。だから決心しなさい。一生の問題よ」

「——」

「あなたいつたい何のために生きてゐるの？人類を幸福にし、自分も幸福になるためでせう。だつたら、それの邪魔になるのは、少しぐらゐ辛いことだつて、齒を食ひしばつてやりとげなくちや駄目ぢやないの」

何のために生きてゐる——人類の幸福のために生きてゐる——光子はそんなことを考へたこともなかつた。いつかレヴユウのセリフでそんなことを云はされたことがあるやうな氣もする——そんな突調子もない空ッぽなことを、この年をしていふ女を見ると、光子は可笑しくてならなくなつた。氣が樂になつて

「ええ、斷然、決心します！」

と、芝居の中の人間のつもりで强くうなづいて見せた。

金の線のついた黑皮の紙入から折目のない紙幣が六枚、光子の手に移された。

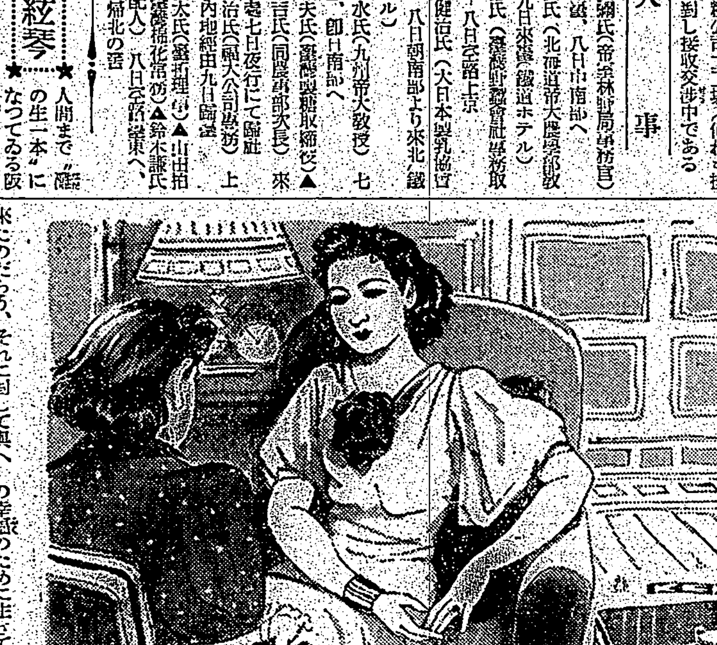
（ざまを見ろ、磯田め！私は殆ど損をしないですんだよ。ふん、誰がお前なんぞに損害をかけられてたまるか。却つて、經驗を得たり學藥を得たり、得をしただけだよ）

心も何とも云へず機嫌がよくなつて、光子はあれからこれへと、いろいろの話題に飛びかひ、三十分とたたぬうちに、由子を全く昏惑してしまつた。

「あんた、ほんとにおもしろい人だわ。これから、しよつちゆう遊びに來てね」

ジーツ

またベルである。



有利副業 ハギレ
…人にも手輕に出來る有利な… 親切に指導致します（要六錢切手）
大阪市安土町三 合名會社 松田正商店 電話本町二四三六

耳遠き人が ハツキリ聞える 人工コマク
（説明書進呈）大阪築港遊園地前 エヂソン商會

犬の病ひ 專門良藥
ヂステンパー・食慾不進・疲勞・心臟・ヒラリヤ・蛔蟲・皮膚病・肺炎・急送
五日分一圓 代金引換はお斷り 前金に限る
大阪市天王寺區石ケ辻町 いぬねこや本店

早○ 男子急告
…成る自宅治療の方法を… 大阪市東成區中本町四五二 …研究會

はがき一枚が五十錢になる
ぜんそく キカンシ 肺尖 肺結核に起り易い 咳 痰 …
大阪市天王寺區石ケ辻町 いぬねこや本店

一番良い 朝日乾電池
自轉車燈用 二 携帶電燈用
大阪 松利電器商事株式會社

安心して納められる 地球印折疊椅子
使つて見て丈夫な日本曲木の椅子
一般洋家具 曲木家具 室內裝飾
日本曲木會社製品
總發賣元 日本木材工業株式會社
大阪市西淀川區大仁本町三丁目 電話福島三〇七一 五四一六番

無效返金責任製劑
りん病、こしけ
岩里 別府淋藥
りん病、淋濁の血ウミ、イタミ、コシケに卓效あり二日のみてキ、メない時は殘藥引替異議なく返金する は本藥の誇なり
藥價 急性用（黑箱）一週分三圓、慢性用（赤箱）一週分五圓、惡性腎家用十五日分十圓、送料前金無料 代金引替二十八錢 海外五十錢（振替下關八九四〇番）
●治療トラノマキ進呈
定價二圓の無代進呈
ネオサル銀 直接患部に滲透吸收殺菌するネオサル銀一週分及淋滅器正價二圓無代添付あり
但內服別府淋藥御買求の方に限る 尿道坐藥
●專門醫多田秀範先生天然堂診療部にて無料診察す
別府市鶴水園 本舖 岩里天然堂

眼科專門藥 そこひ目
ガラス鏡の曇りでも、外からついた曇り…
無代進呈
兵庫縣明石市…町 進光堂本家

色白くなる
…
せきずゐびやう 脊髓病
手足しびれ骨節痛み…
兵庫縣明石市小町 太平堂製藥所

命中正確 彈力强大 空氣銃
特價大賣出し
獵銃、獵具特賣
大阪市南區高津四番町七七 常盤號銃砲店

毛を生せ
男女あるべき處に毛がなく お困りの方に…
大阪天王寺區 辻野研究藥院

土民軍蜂起し
重慶・混亂に陷らん
北太平縣で農民と保安隊衝突

【上海八日發】四川省の中央に對する省民の反中央運動は益々熾烈となり土民軍は諸所に蜂起しつつあるが政府は之に對し何等施すべき處置なく拱手傍觀の有樣である、卽ち最近萬縣に土民軍蜂起して以來反國民政府熱は全省に蔓延し再び四川省西南部に土民軍が蜂起し將來國民政府の中心たらんとする重慶は今や叛亂の渦中に陷らんとしてゐる、又確なる筋の情報に拠れば重慶の西北部北太平縣の農民は去る二月末國民政府の暴政に抗すべしと叫んで叛旗を飜へし附近の保安隊及び正規軍と衝突激戰數刻に及び雙方共死傷者多數を出した模樣である

胸のすくやうな
我が荒鷲の空襲
福州・厦門等で多大の戰果

【臺灣本社特電】厦門特約通信に依ると日本飛行機は去る十四日大擧して福州、漳州、厦門各地を爆擊したが其の損害狀況次の通りであると稱して居る、福州は○機を一隊とする○隊が午前十時十五分東南海上より鼓山を經て福州上空を二回旋回の後一隊は天主飛行場に二十數彈を、他の一隊は飛行場附近に二十數彈を投下し、十時四十分姿を消した中に○○キロの巨彈○個の落ちた三ケ所は深さ六、七尺、直徑一丈四、五尺の大洞穴が穿たれた、格納庫其他十五棟を倒壞卽死九人、重輕傷十七人の損害を蒙つた、これが福州第一回の受けた爆擊の狀況である、漳州は一日中に二回空襲を受けた、第一回は午前十一時半やはり○機一隊の○隊○機、第二回は午後一時で○機、第二回は午後二時半で○機來襲し同四十五分引揚げた、投彈三十數個で漳州飛行場の格納庫及び附屬建物等百餘棟を倒壞、判明した卽死者五十餘人負傷者八十餘人あつた、厦門は漳州を引揚げた○機の中○機が午後二時五十五分頃來り曾厝垵の軍事施設に二十數彈投下し三時八分離去した、卽死二名、負傷六人あつた、僅か四、五時間で三箇所百餘彈投下し倒壞家屋百二、三十棟卽死六十餘人、負傷百餘人を生じて多大の效果を收めた譯である

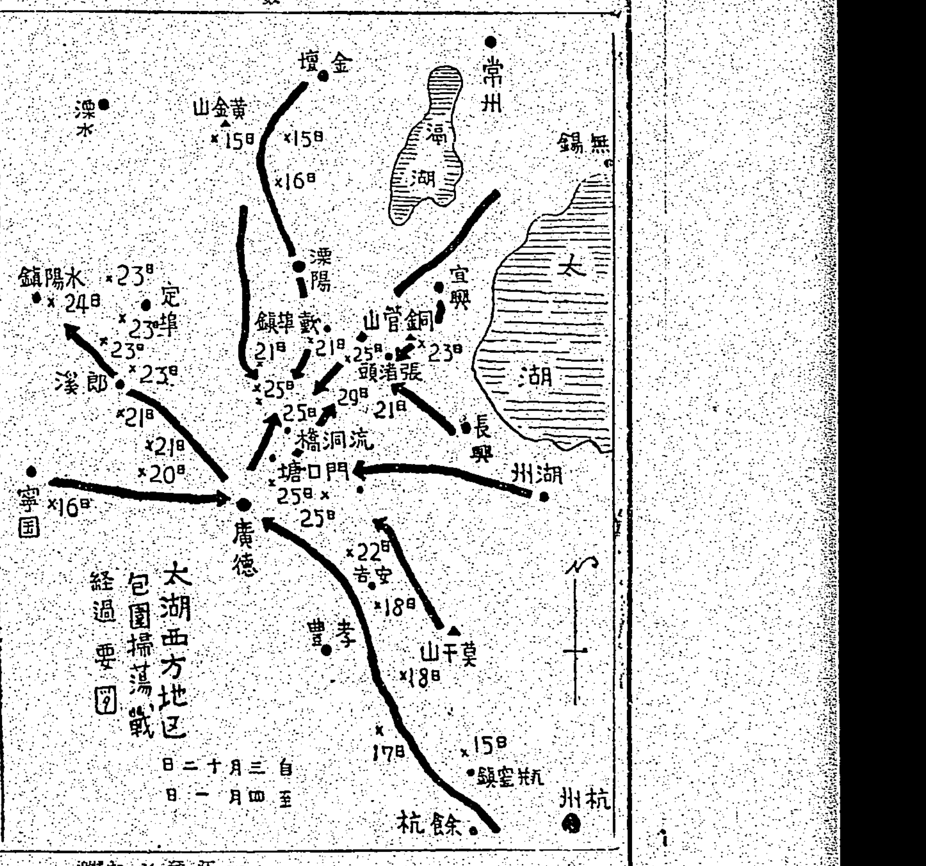
有資格の官吏志願者が
今年はひどく減少
督府では漸く二名採用

大正七、八年來の好景氣に民間工業會社をはじめ一般會社銀行も大量の新採用を發表しおまけに役所勤めよりもお手當がうんとよいと云ふので何も官僚獨善な官吏制度の改正だなんて辛氣臭しくないお役所勤めをするよりもと云ふ譯か此春學窓を巣立つた法學士や經濟學士の官吏さんの卵はあつさり官界志望をちやらにしたため内務省をはじめ各省では採用し度いにも人が足らぬと云ふ四五年前には想像もつかなかつた珍現象が起り曾ての榮華を誇つた官場にも一抹の淋しい凋落の風が吹きよせてゐる、現に外地官吏を一手に銓衡する拓務省も多分に有難からぬ御難の煽りを喰ひ高文合格者三十名採用の處置試驗までしてやつと一割の三名を採用し得たと云ふ悲慘振りお膝下で總督府も例年通り七八名の有資格者を採る豫定にしてゐた處肝腎の拓務省がそんな調子なので何ともならず夫でもやつと無理して少い中から東大八年出の千葉元江君と台南州巡査を奉職中志を樹て上京今年中央大學專門部を卒業した立志傳中の太田利雄君の兩君を採用特高課と社會課に配屬する事になつたが各局でも有資格者を欲しがつてゐるので不足分は手持ちの乙號リスト中の有資格者に臨時試驗をするか試驗拔きで正式採用に移すか何等かの方法をとらねばなるまいと考へられて居り何れ人事課長歸任後方針がきまるものと見られてゐる

支那軍遊擊隊は
まるでギャング
土民連〝遊刧隊〟と恐る

【香港八日發】支那軍の所謂遊擊隊は到る處で無賴の徒の假面に惡用されて非行を逞しうしてゐるのみならず遊擊隊員自身が無規則放縱な支那兵の事とて遊擊に名を藉り所在の部落で掠奪暴行を働いて良民を怯えさせてゐるので土民は遊擊隊と呼ばずに遊刧隊ともじりギャングとして恐れ呪つてゐる

我が海の精鋭（1）○○艦の射擊前（2）○○に於て○○に食糧給與（3）○○特務船の○○に於ける活動（加藤本社特派員撮影）—總督府許可濟—



十七日を期して
少年保護記念日
全島に亘り各種の催

社會の清淨明朗化を目標に青少年保護善導の使命を帶びて「慈愛の法律」少年法が實施されたのは大正十一年四月十七日で、爾來十六年間青少年男女の不良化の防止及び救濟に努め、本法に依る保護指導の恩澤に浴した青少年男女の數は無慮十万に達して居る、本島でも四月一日を以て漸く未成年者禁酒禁煙法は施行されたが少年法は不幸未だ實施の運びに至つてないが年と共に複雜錯綜する社會生活は未熟多感の子女の行狀に動もすれば不良の芽を萠さしめ少年不良化の傾向は子を持つ人々の深き憂ひとなつて居る現在、是が防止と救濟を使命とする保護事業の任務は益々重大性を加へて來たので督府文教局が主催となり、法務課、各州廳、國民精神總動員本部の後援で、十七日を少年保護記念日として諸種の行事をなす事となつた、要項左の如し

△目的（イ）國民精神總動員の趣旨を體し人的資源確保の國策に協力する爲少年保護の現下的重要性を高調すると共に（ロ）銃後の諸般の事情に鑑み少年不良化現象增大の危險に付社會の注意を喚起し少年保護事業擴充の要急性を認識せしむること

△指導目標（一）人的資源としての子女の保護確保（二）少年保護處分の全國普遍化

△實施事項（一）主催側における實施事項、ラヂオ放送四月十六日午後九時半より本島記念日設定の趣旨に付講演放送をなす（二）後援側における實施事項（イ）講演會（ロ）新聞雜誌其の他に依る宣傳（ハ）座談會

精神病者に對する
〝斷種法〟の可否
專門の教授連を選り調査開始

【東京八日發本社特電】民族を滅す遺傳惡疾を殲滅する爲め先づその源泉を芟除する建前から精神病者に斷種を實施せよと云ふ「斷種法」に就ては問題が問題だけに各方面に贊否兩論が對立してゐたが第七十三議會には斷種法案が議員提出法律案として提出されたので之に付き輿論の推移を觀望してゐた厚生省優生課でも愈々積極的に調査研究に乘出す事となつた、元來精神病は遺傳するのか又は根治不能なものかの二點に付き調査する事として既に全國の精神病院に對して現に收容中の患者並に退院した者の經過に付き詳細な調査報告の依賴を發したが、一方日本醫學大會が京都に開かれたのを機に同大會に出席した松澤病院長東大教授内村祐之氏にも依賴して精神病遺傳の調査に付き學會の助力を請うた所、[illegible]な當局の態度が右大會席上でも大きな反響を呼び、先づ新に大醫學部内に本部を置く日本精神醫學會を急先鋒とし各會員の遺傳說に對する贊否如何は別として擧つてこの劃期的法案の爲めの調査をなす事となり、直ちに慶大植松七九郎、千葉醫大荒木直躬兩教授を初め十博士が中央委員となり地方委員としては北大大熊泰治、名古屋醫大杉田直樹、勝沼精藏、京大三浦百重、阪大和田豐種の五教授等を擧げて委員會を結成、厚生省當局と緊密なる連絡の下に調査を開始する事となつた、斯くの如く學會と行政官廳とが渾然一致して一法案の爲め協力する事は恐らく今回が初めてで斷種法の成否は別としてこの調査完成の曉は世界の學界に貢獻する所大なるものがあらうと期待されてゐる

爆發・出火・窒息と
基隆郡下各所で事故續出

【基隆電話】七日午後[illegible]八日[illegible]にかけての基隆[illegible]に[illegible]一、[illegible]に突然爆發し[illegible]同人は即死[illegible]（三三）[illegible]を掛けんとして[illegible]の中に[illegible]つた[illegible]（一〇）[illegible]に みつき[illegible]を行つた[illegible]四、午後十一時四十分[illegible]五、八日午前[illegible]二十七[illegible]

江戸漢堡總領事
交通事故で重傷
榮轉歸朝の途この奇禍

【東京八日發同盟】在漢堡總領事江戸千太郎氏は六日朝ハンブルグ發自動車でブレーメンに向ふ途中シユタデツト附近で雨後惡道路のため車輪がスリツプして街路樹に激突し同總領事は顏面左額に裂傷、左腕骨折、左肋骨二本骨折、坐骨骨折の重傷を負ひ同地の病院に收容手當中である旨七日外務省に報告があつた、江戸總領事は今回天津總領事に榮轉し歸朝すべく風邪氣味のため特に自動車でハンブルグを出發してこの奇禍に遭つたものである

遂に逝去す

【ベルリン七日發同盟】在漢堡總領事江戸千太郎氏は七日遂に逝去した

開灤炭礦の爭議
一と先づ圓滿解決
天津特務機關の斡旋により

【北京七日發同盟】豫て爭議中の開灤炭礦問題に關し四日礦主及び兒玉顧問は天津特務機關長を訪問解決斡旋を依賴したので折衝の結果

一、坑夫側の携行する武器を取上げること

一、拘禁者の相互交換釋放

一、賃銀問題その他勞働條件に關する折衝は爾後炭坑側で直接解決する

以上の條件で一應圓滿解決し關係當局でもこれが實施を監視することになつた

農業義勇團應募者の
人選につき打合會
けふ臺北州で開催

上海向け農業義勇團に關して台北州では八日午前九時から州下各市郡勸業、庶務課長を州會議室に招集、州より鈴木内務部長、大越勸業課長、三宅技師、立川教育課長其他係員出席して台北州割當（二百一名）に對し時局を反映して自發的希望者殺到したので嚴重なる銓衡を行ひ最後の人選を行ふ爲と同其他關係事項に就いて種々打合せを行つた

臺灣のビール賣値
やがては引上げの運命！

内地では七日からビール値上げをやつたが台灣はどうか、既報の通り專賣局樋口酒課長は「今のところ何も考へてゐません」と當分値上げの意思がない樣なことを言つてゐるがさて原料高、增稅等により移入ビールの原價は今日、專賣局がどこまで現狀維持で進めるかは疑問、四月は恰も納入ビールの契約更改期であり豫てより納入元は何れも一箱につき五円方値上げを要求して來てゐる模樣で專賣局としても無下に一蹴出來まいから多少買上値段引上げは已を得まい、さうすると專賣收入も減ることになるから、たとへ當分は賣値据置としても軈ては値上げの時期が來るのではなからうかと見られる

舊松山庄の
事務引繼

四月一日から台北市に編入された舊松山庄の事務引繼の爲め[illegible]、矢上兩助役以下各課長、關係職員は八日午前十一時から舊松山庄に赴き最後の事務引繼を完了した

太田胃散

健康は胃から

實質本位の胃病藥

本舗　東京　太田信義藥房

由井上等兵の遺族
を總督代理が弔問

總督府西村防衛課長は總督代理として八日午前十時故由井二男上等兵の遺族を台北市建成町四ノ一六に訪れ懇に弔問した

臺北州下の總人口
百十萬一千餘人
前年より三萬一千八百人增加

昭和十二年末現在の台北州人口は州保安課の調査によれば州下總戸數二十一万一千七百五十五戸、總人口百十万一千八百九十八人で前年に比し戸數に於て五千二百二十二戸人口に於て三万一千八百二人をそれぞれ增してゐる、總人口中の男女別は男五十七万八十九人、女五十三万一千八百九人で男子は女子より三万八千二百八十人だけ多い、いま内地人、本島人、朝鮮人、支那人等別に見れば左の如し

人種別	戸數	人口	人口前年比
本島人	一六九、九七八	九二八、六三三	三〇、五五九（十）
内地人	三五、五一五	一三九、三八四	六、一六九（十）
朝鮮人	一六八	八五九	一一四（十）
支那人	五、九九七	三二、八四七	五、〇二二（一）
その他	五七	三八	四〇（十）

以上のうち内地人の男女別は男六万七千五百九十六人、女六万一千七百八十八人、その前年比增加數は男二千二百八十人、女二千七百八十九人で何れも女よりも男が優勢である、本島人の男女別は男四十八万七千百十八人、女四十六万一千四百十七人、その前年比增加數は男一万五千六百十四人、女一万五千六百六十五人でこれは男よりも女が稍增加してゐる、支那人の人口減少は事變で本國に引揚げたためでその他外國人の減少もある程度まで事變の影響と見られる、以上を綜合するに支那人その他外國人の相當數の減少にも拘らず總體的に約三万二千人の人口增加は州下の人口增加が相當活潑なるを思はせる、なほ州下の台北基隆兩市の人口は台北市六万七千八十七戸三十万二千六百五十四人、基隆市二万九百二十四戸、九万二千九百二十八人で台北市はこの四月の松山庄合併によりまた人口增加を來した譯である

山田五十鈴が
東寶入り

【東京八日發本社特電】長谷川一夫（林長二郎）が東寶入り第一作として近く川口松太郎作「鶴八鶴次郎」の撮影をすることになつたが長谷川の鶴次郎に對する相手役の鶴八に新興京都撮影所から山田五十鈴が東寶に永久的に引拔かれることになつた 長谷川も東寶入り早々自己の要求を完成に最大の努力を盡して居

世界事情のパンフレット
外務省から發行

【東京七日發本社特電】綺麗な小型本と一緒に外務省が大衆の中へ飛込もうと云ふ朗らかなニュース—外務省文化事業部第二課では出來るだけ解り易く世界各國の國狀を植つけようと去る一月以來省内の若い事務官を總動員して各人一冊の割で各國の情勢を執筆させて居たところ最近漸くその大部分が完成愈々來週から御役所の殼を破つて青赤黃等多樣な表裝の四六版本になつて刊行されることになつた、それ等の内容は何れもグッとくだけ表題も讀書心を唆るやうにやはらかなもの一冊約二十頁の薄いものであるが全部で百種類一種二千部宛と云ふ大發行で刊行後は從來の樣に關係官廳、圖書館、學校等に寄贈する事なしにおでん屋、料理屋から鐵道の各驛等大衆の中に一切無料で頒布する筈來週は風車とチユーリツプの國和蘭、コルクと自轉の國ポルトガルの二種六千部が先づ街頭に現はれるが市河第三課長も自ら雪と水の國フインランドを執筆中である

馬鹿々々しい
ハワイの ツーリスト・ビユロー
臺灣を支那扱ひ
認識の不足を暴露

【基隆電話】國民政府が既に崩潰の危機に瀕しつつあるこの頃我が台灣が未だに支那の領土の一部だと考へられて居ると云ふ怒るにも怒れない馬鹿々々しい話がある、卽ち數日前ハワイのツーリスト・ビユーロー支部より台灣の商船出張所宛に宣傳用のガイドブックが送られて來たがそのアドレスに曰く「O・S・Kツーシレウ、キールン、フオルモサ」そこ迄はよいとして、最後が何とチヤイナ曾子寮とは町名改正前の地名で、之とて十年前迄の呼稱で最後のチヤイナに至つては驚きを超越した認識不足振りである、而もハワイは日本人の在住多くその上世界の情勢に明るい筈のツーリスト・ビユーローの仕事だけにより一層呆れざるを得ないものがあると一同非常に憤慨して居る

ここにも少年航空兵
第二商業の西山君が合格

ここにも空の荒鷲の卵—未來の大空の勇士、少年航空兵合格の少年達が多數本島から飛立つて行つたが台北市東門町二六七西山直克氏令弟西山國生（一七）君も此榮ある少年航空兵試驗に合格、來る九月廿八日には東京府北多摩郡の陸軍航空學校へと勇躍飛立つて行くことになつてゐる

同君は熊本縣出身で台北市末廣高等小學校を卒へ臺北第二商業に在學中であり目下督府編修課給仕として勤務してゐるものである（寫眞は西山君）

〝五人の斥候兵〟
讀者優待券を發行

本社では讀者優待のため九日から國際館で上映される「五人の斥候兵」「赤ちやん」觀覽の優待券を本夕刊に添付市内讀者に配布した

に關する映畫を上映する由

佛教（花まつり）講演會

台北花祭會では佛教思想普及のため台北市濱茶町の稻江會館で八日午後八時から佛教講演會を開催する、講師及び講題は

西方淨土に就て　林學周

臺灣における觀音信仰　李添春

皇民化と信仰　曾景來

九日は午後八時半から台北市龍山寺町龍山寺で次の如き講演がある

佛教と人格修養

精神的皇民化に就て　林學周

佛陀の御降誕に就て　沈德融

孫心源

尚右兩日とも開催前午後七時半よりニユース其他の映畫トーキーを上映する由

臺日發聲
ニユース映畫
今夜から第四十七報

八日夜より台北市内の常設館、國際館、芳乃館、タイゲキ、大世界館にて台灣日日發聲ニユース第四十七報を上映する

一、滿支の新動脈、承京線直通（承德—北京）一、甦へる南京の廻航（吳淞沖）一、時の話題1、ベウルツチ侯に勳章傳達（東京）2、生めよ殖えよ（ローマ）3、新鋭技大ボール野球（パサデナ）4、昔偲し大名行列（信州、飯田）5、レコード破りの大洪水（ロスアンゼルス）一、戰地の軍旗祭（發□）

市内映畫常設館の
上映開始時間改正
南署が八日から實施

台北南署では管内映畫常設館の上映開始時間が一日二回興行の場合は所謂早朝興行と稱し内台時差撤廢前と同樣に午前十一時より開始されて居るのでこのやうでは炎熱の地で空腹をかかへて映畫を觀覽せしむる事となり國民保健上よりも面白からず且つは非常時局の際一日中最も能率的な午前中を娛樂に徒費せしめ銃後の緊張を阻害せしむる惧れもなくはないので八日より管内一齊左の通り上映開始時間を改正勵行せしむる事になつた

興行回數	四月—九月まで	十月—三月まで
三回の場合	正午	正午
二回の場合	午後一時	午後一時
一回の場合	午後七時半	午後七時

乳製品の國產
愛用講演會

社團法人大日本製乳協會主事小村井健治氏が本月一日來台、先づ中南部を視察して八日來北したが引續き北海道帝大醫學部教授で醫學實科主任の宮脇富博士が九日來台、乳製品國產愛用に就て大日本製乳協會の主催北海道廳の後援にて此の方面の權威者たる宮脇博士の講演會並に座談會を島内各主要地にて開催することになり講演は特に女學校と一般公開とに分けて行ひ、台北では九日午後七時より鐵道ホテルで右

歡喜の丘

若き日の感激を唄ふ！

島田芳文・詩　古賀政男・曲

藤山一郎

テイチク

キユーピー マヨネーズ

春のハイキングに

御家庭の御食膳に

あすの天氣

概況（八日正午）七七〇粍の高氣壓はバイカル湖方面にあり南東に移動し七四八粍の颱風は北緯九度東經一三八度卽ちヤップ島附近にあり西北西に進む模樣本島は一般に晴近海は南東の和風海上は穩であります

臺北地方　東の和風晴

北部地方　南東の和風晴

東部地方　北東の和風晴後曇

西部地方　北の和風晴

南部地方　北の和風晴

各地溫度（八日正午）

恒春	二八・八	臺中	二九・七
臺東	二八・一	臺北	二九・二
高雄	二九・九	基隆	二三・四
臺南	三〇・四	那覇	二二・七
澎湖	二七・九	鹿兒島	二二・九
阿里山	—	長崎	一九・九
花蓮港	二七・九	石垣島	—

今晩の映畫

◆新世界館（平日零時半上映）

1 テムプルちやんお芽出度う　午後[illegible]

2 パ社ニユース

3 テムプルちやんの上海脫出　[illegible]

◆タイゲキ（平日零時上映）

1 朝日ニユース　午後[illegible]

2 君にささぐ花束

3 蒙古襲來敵國降伏　[illegible]

◆大世界館（平日十二時半上映）

1 朝日ニユース　午後[illegible]

2 人生競馬

3 空中劇場　[illegible]

◆芳乃館（平日一時上映）

1 大毎ニユース

2 マー坊の少年航空兵

3 血鬪兩國橋

4 現代の英雄　[illegible]

◆國際館（平日十二時四〇上映）

1 大陸の快男兒　午後[illegible]

2 限りなき前進　[illegible]

ダニエル・ダリユウ

新入學した兒童の健康狀態を打診

標準體格表と比較なさい

文部省體育官　大西永次郎

この 四月に新入学したお子さんのある家庭では、色々と心をつかつてゐることと思ひます。今迄は子供は家庭の薫陶だけであつたので、生活も比較的不規則であつたのが、入学といふ事によつて團體生活へ入つたので、從つて子供にとつては生活に大きな變化であります。

△

もつ とも心身の發育狀態が学校生活に堪へられない様な児童は、その手續をして一年延期した方がよいのですから、さうなさつた家庭もありませう、總して、都會の子供には、體格から言へば骨の方が延びて胸圍が狭く、温室育ちの虚弱な體質の子供が多いのですが、榮養方面についてみましても、都市児童の中に榮養不良者が相當に多く、全国の平均では五%でありますが、都會では一〇%を超過する例が尠くありません。

△

脊柱 については十分なる統計資料はないが、胸部の異常である扁平胸、鳩胸、漏斗胸等は近年都市児童の間には、その罹病者が年々増加の傾向が認められます。謂はゆる體質異常の一種であり、また異常發育の一種とも考へられます。偏食、砂糖の過食、榮養の不足、衣住の不良、運動の不足、鼻咽頭の疾患等が主なる原因といはれ、何れも都市児童の生活の關係から見て、これの治療迄は目下の急務であります。

△

とこ ろで、今度新入学されたお子さん方が、一般の児童の標準體重及び身長といかなる差異をもつてゐるかを知ることが、先づもつて父兄方にとつては必要なことと思ひますので、次に最近發表された児童（七歳）の身長別標準體重表を御紹介いたしませう。

身長（糎）	體重（瓩）男	體重（瓩）女
九〇	一二・四	一二・一
九三	一三・二	一二・九
九六	一三・九	一三・七
九九	一四・七	一四・五
一〇二	一五・六	一五・三
一〇五	一六・五	一六・三
一〇八	一七・四	一七・二
一一一	一八・三	一八・〇
一一四	一九・二	一九・〇
一一七	二〇・一	一九・九
一二〇	二一・二	二〇・八
一二三	二二・一	二一・八
一二六	二三・二	二二・八
一二九	二四・三	二三・九
一三二	二五・五	二五・一

右の標準に比べて、身長が著しく劣つてゐたり體重の少いものは特に注意すべき發育の悪い子供です

胸圍 も次の標準より以下であるのも注意すべきで、子供の發育は、身長、體重、胸圍の三者を基準とするもので、背が高いのに體重と胸圍が標準以下であるのは、最も注意する必要があり、これは都市児童の中に多く見られるものです。

兒童（七歳）身長別標準胸圍

身長（糎）	胸圍（糎）男	胸圍（糎）女
九〇	四九・一	四八・九
一〇二	五二・〇	五一・九
一一四	五六・六	五五・二
一二三	五九・三	五七・七
一三二	六一・七	六〇・〇

△

次に 新入学児童とトラホームであります。これは、全国的には二一%の高率を示して居り、第一学年の児童に多いのであります、これは学校傳染病として特別の取扱を受けるので、重症者は一時登校を停止される場合もありますから、早く治療しておくやうにしたいものです。その外

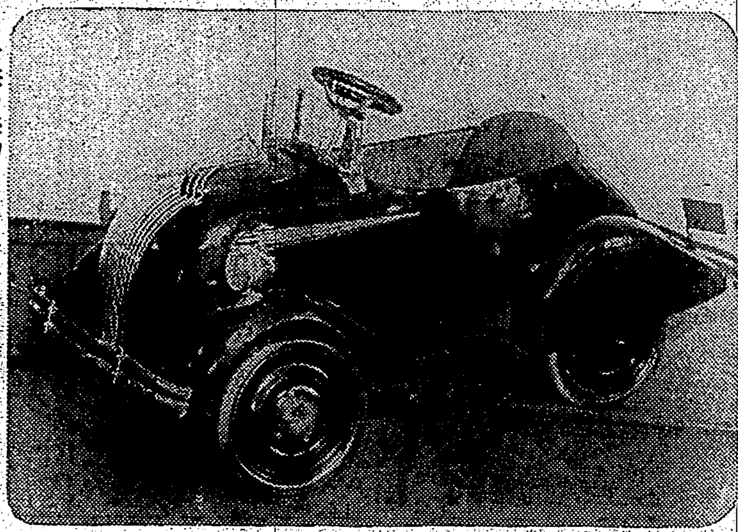
△

耳の 病氣、中耳炎や、鼻及び咽喉の疾患たるアデノイド、扁桃腺肥大などは、影響することが甚大ですから、早く治療してやらねばなりません。アデノイドなどはごく簡單に手術が出來、扁桃腺肥大も同じく容易に治療出來るものですから、万一そのまま入学させた子供があれば、是非ともこれ等の疾患を除いてやつて下さい

△

最後 に、齒疾ですが、都市児童は一〇〇%の罹病率が認められてる一種の文化病ですが、齒などのある子供は、やはり即刻適當の治療をしておくことです。

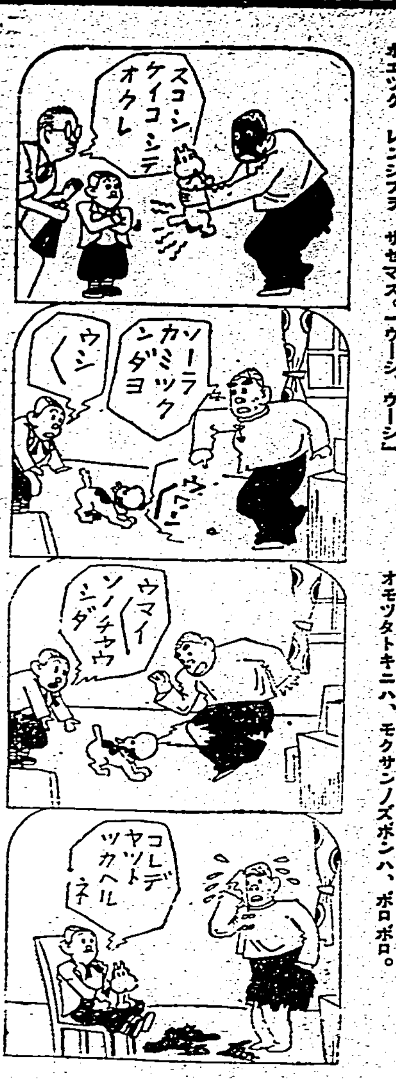
身も心も軽々と朗かに、日々学校の門をくぐる子供たちの為、父兄方は、關心をもたれて、児童の新生活へのこの第一歩を力強く踏ませていただきたいと思ひます。



子供の乗物いろいろ（一）最新流行型の自動車

連載漫畫　若樣センチャン　53

川原久仁於


スコシ ケイコ シテ オクレ
ソーラ カミツク ンダヨ
ウシ ウシ
ウマイ ソノチヤウ シダ
コレデ ヤツト ツカヘルネ

モクサンニ、ホエツカナイヤウデハ、シヤシンガ、トレナイノデ、シカタナク、オウチヘツレテカヘツタフタリハ、ウシウシトホエツク、レンシフラ、サセマス。「ウーシ、ウーシ」

ダンダン、イフコトヲ、キクヤウニナツタ、チビクンハ、メイレイドホリニ、モクサンニ、カミツキハジメタノデ、ヤレヤレト、オモツタトキニハ、モクサンノズボンハ、ボロボロ。

臺日歌壇

安成二郎選

臺北　竹下　眞盛
求め來しボンボリ灯しすや〳〵と眠れる吾子の枕べに置く

新竹　陽出子
澄み渡る宵空の下散歩來ぬ妾は青き空にまぎれり

鹿港　丁酉山
月明の夏の水の冷たきに征の旗浮くがあざやかに見ゆ

南投　白木ゆふこ
祝捷の杯めぐるひまにだに戰ひにし將士を思ふ

臺北　田中　弘
傷つくと君のたよりにおののきて見やる庭につつじの赤き
旗波の間に我を見送りし老母の姿今も目にあり

人生を樂しむ精力の正體

初老夫婦血氣の樂しみが實り

神經衰弱青年の煩悶即決

隠居─積極の新生活へ突進

享樂なければ人生枯木の如く、體、利かなければ金あつて無きも同じ

自殺一歩前青年の感激
由井三郎（京都）

拜啓 運がよいかキングオブキングス服用十日足らずで悲觀の夢精が治り透通る様に頭は軽くなりました（中略）生〇器神經衰弱の診斷で相當注射にも通ひました、全身の疲れは酷く判斷暗記力は鈍つて三ケ月間学校も休みました（中略）生る氣が頭の加減で堪まらなく物淋く遣瀬なく睡眠に用いてゐるアダリンの致死量を考へたのも度々でした（中略）キングスは普通のホルモン劑なら僕は手を出さなかつたでせうが、ホルモンの上を行く獨自の強腦強精藥なのを頼みに服用しました（中略）然服むまで早い確實な實力を是程と思はず吃驚しました（中略）暫らく服用を續けて此上の容子を探ぐる詰もりです

四十夫婦の返り咲き
成木知明（福岡）

（前略）四十五の會社員（中略）キングオブキングスを服む迄新聞を見ても眼は霞ぼれて細かい所は迚も讀めません、五年來めつきり何となく關節は倦く、何彼に肩が凝り拔ける様に腰は懶く（中略）ズツと要に寄り付く元氣は無く、一杯呑めば二十代の盛りも顔負けの遊びをどし〳〵やつて翌日ケロリと會社に出る精力絶倫家の同僚が羨ましく（中略）妻と相談づくで長く強壯榮養劑を服み五六十回注射を打つた事もありました（中略）疲れを翌日に持ち越さない元氣精力を、メキ〳〵キングスで恢復し（中略）飲んだ妻は二三ケ月續けてキングスを是非服むように勸めて呉れます。

初老血氣青年代に逆行
寺村政市（神戸）

廿卅代の執い濫費が祟つてか老人でもない五十で頭は日一日霜が殖えぐつと蹈は云ふことを利かず人生が寂しくなりました（中略）今からこれではと當世流行の高い強壯藥を服みました（中略）キングオブキングスに鞍替たのは漸く半月前でした（中略）頭はテラ〳〵光りとてつもなく體が利いて隣張り疲れないし白髪はプツツリ止まりました（中略）妻は初孫出來るのに年はづれの精力に惠まれて少々[illegible]の前に照てをります（中略）引續き五円分一箇至急送つて下さい（後略）

七十で出直す意氣は壯年
山戸芳太郎（東京）

（前略）六十七歳の老齢にキングオブキングスはグン〳〵效いて（中略）倅夫婦と同居して離れてゐた老妻を閨に呼び戻し老夫婦若い昔を偲び生活を始めた位です（中略）引續いて缺かさずキングスを服用しております（中略）服用前はトンチンカンな事始終あつて愈々老耄かと子供に笑はれ自分もその氣でをりました（中略）ロイマチスの心配も年故の衰えを諦つてゐた様で今は手足も自由に利きます（中略）盛り返した元氣で據てゐる保險代理店を早速復活します（後略）

回春の力　ホルモンの十倍

一も二も若返り 素晴しく效くと思はれるホルモンは、其實實際活用出來る精力を消耗者に望むにはホルモンX×（足りない物）の發見がなければ駄目であると

帝大教授緒方博士

は發表してゐる、動物に一面に效いて人體に左程でないのはホルモンは肝臓で變化するからであると報告もしてゐる、兎もあれ一般ホルモンは注射丈に利益がある、

斯道の大先輩羽太博士

は動物體から死毒を含んだホルモンを服用するから効力を妨げると斷定してホルモンとなる前の此生た原素を揃へる發見をして完成したキングオブキングスは精力強回の捷徑を選んでゐる。

本劑を服むとそれが直に下腹に降て直接根本の血管を擴張する強精の原理に随つてある、血液の往來に鈍い初老、老衰の下腹一面に特別な充血を起して生活力を再生させる、此刺戟は新鮮なホルモンを全身に擴散させ疲勞の腦を蘇ひ神經に新しく活を入れるから

遺精、夜精、早漏

のある青年の神經衰弱も治療を早く完全に終る、疲勞後へた體にホルモンの十倍積極的に生活を樂しめるようにする、人生の沙漠にパツと赤い灯を点ずるのである。

人生出直す近徑
（發見者）醫學博士　羽太鋭治（著）

キングオブキングスは死んだ細胞を内部に與へて人生を再出發する目的に發見した新強精強腦劑である、若返りの本源と思はれるホルモンの注射はその間丈の效果で止める元の疲勞に襲はれる、是はすつかり動物質で出來上つたホルモンを使用するから效く期間が短い、[illegible]の體ともいふ此原素を用いなければ根本精力を内部に與へる效果は無いし、これならばホルモンの全然不自な内服に用いて却つて與価を發揮する點も変つてゐる、余の發見は研究、實家何れも認め一致から活用され確實に強精と強腦に滿精の效果を擧げるから滿足である。

御註文は發賣元直接

用いて四五日も過ればお値段の安いのも必ずお氣付きになります
二八〇粒入金五円、一〇〇粒入金二円、六〇〇粒入金十円です
現在御愛用者の方へお届けするため一般藥店に置いてありません、お申込みは發賣元へ代金引換か振替か直接が宜しい（送料各十五錢）即日お手元へ屆くやう急送します。

發賣元　東京市芝區濱松町十二　春泉堂　振替東京一七七一番

ハート美人
この用意さへあれば 春の病氣もイケ洒々
姉妹品 シルバーハート ホワイトハート
御近所の藥店でお購め下さい

サルカニ グリコデ ナカナホリ

臺日 ハイキングコース（臺北近郊篇）
一冊金一圓
發行所 臺灣日日新報社

油の減らない 密封ベアリング附
三菱モートル
各馬力在庫豐富 至急照會……
三菱商事株式會社
三菱電機株式會社

●頭痛にノーシン●

かぜ 熱 頭痛 神經痛に
─とても良く效く─
カイン
─各藥店にあり─

清新！潑剌！
春の健康を増進するこの一杯！
美味 滋養 純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
特製に着色せず
製造元 江井ケ島酒造株式會社 兵庫縣

齒痛 ソレ 今治水

天下一品
勝つて兜の緒を締めよ
銃後の健康を守る
キッコーマン醬油
製造元 野田醬油株式會社
13-C-↑

猪印
最新鋭の機關銃より、高射砲より
蚊軍殲滅には この猪印蚊とり
キンメ火持の一番よい
安住蚊煙香
キンカトール本舗 製造 安住大藥房
E-2

國定忠次 (226)

（上州篇）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

五目牛（六）

忠次は明け暮れ、何処からか日光の円蔵が現はれてくると信じて待った、が、その效なく、円蔵から手紙一本、便宜一ツこない。矢ッぱり円蔵は刑に就き、あの世へ去ったのか、と、思ふと忠次は氣が滅入った。

小雨か朝から降ってゐる日の午後、頑鉄がにこにこして飛んできた。忠次は座敷で、見通しの街道へ視線をむけてゐたが、

「何だ鉄や」

「親分、いい奴が帰ってきました」

「えッ、日光のがか」

「円蔵さんぢゃねえんだ。駒奴です」

「と」

駒奴と聞いて忠次は眉のあたりが曇った。江戸から暗殺にやってきた男か、もう一度暗殺を繰返しにきたのか、と、疑はれる。

「何か、いい土産を持ってきたさうです。連れてきました。おう駒こっちへ来いよ」

駒奴は五年前よりずッと老けてゐる、装は渡り渡りの旅人態だ。

「親分。その節は申訳ありません」

ふところから匕首と道中差を、一緒に忠次へ差出し、頭をさげてゐる。忠次は、

「駒、壮健か」

「へえ」

「日光の円蔵さんの噂を聞かねえか」

何よりも忠次には円蔵である。

「聞きました」

「聞いたか、どんな噂だ」

「始め聞いたのは円蔵さんがあの世へ行ったといふ噂でした」

「そいつは俺も聞いたが、まさかと俺は思ってゐる、あの人はそんな魔な終りになる人ではねえ筈だ、その他の噂を聞いたんだらう」

「へえ、聞きました。見掛けた者の話では頭を丸めておいでなすったさうです」

「坊主に！」

「名前はゐねんといふのださうで」

「何処で」

「甲州勝沼で會ったと云ってゐました」

「だれだ、その會った人ってのは」

「木挽の鐵次郎です」

「あれが、ふうン」

「鐵次郎も今では甲州の山ン中に小屋を組み、山の林木の伐出しをやってゐると申してゐました」

「足を洗ったのか、ふうン。そいつはまあ良いことだ、で、円蔵さんは勝沼にゐるのか」

「いいえ、鐵から聞いた話ですが円蔵さんはすッかり窶つちゃって、顎の下から頬へかけ髭を一ぺえ生やしてゐたさうです。それでね親分、ゐねんさんは円蔵さんです。さう云ってゐたさうです。これと定まった住家がない何処でもここでもみんな我が住家だと、ひどく悉ら得もねえことを云ってゐたさうです」

「さうか」

忠次はさう聞いても落胆しない円蔵が姿を変えて生きてゐるのは忠次が国定で再び起つのを待つ間世を忍んでさうやってゐるのだ、曾って聞かずとも心のうちがよく判かる――

「なあ駒、そりやいつ頃の話だ」

「十日ばかり前のことです」

「円蔵さんに誰が會ったのか」

「いえ、鐵にあッしが會ったのがです。ゐねんさんに鐵が會ったのは先々月あたりです」

「円蔵さんは俺がここに帰ってゐるのを知らなかったら」

「へえ。誰か親分のことを云ひ出したらゐねんさんは、笑ってばかり居て、何もいはなかったといふから、知らねえんでせう。あッしも、駒形へくるまでは、親分がお帰りになってゐるのを知りませんでした」

「さうか。いつか信州中野の原七の一件がありましたね」

「あったよ、どうかしたか駒」

「土産があると云ったのは、その時の」

「何だと」

「中野の忠兵衛の処に厄介になってゐた、夕場三左衛門のことです」

忘れるともなく忘れてゐた忠次は、さう云はれて思ひ出した。酒むくれで顔の赤い浪人くづれ、本名は山木三次郎、播州加古川の生れ、親の仙左衛門を討って逐天した敵を探すうち、変心して身を持崩した、国定を貰ってから打明け“敵を頼む”といひたさうに死んだ顔が、眼にみる如く浮んできてゐる。

五目牛（七）

「駒。どうしてそれを知ってゐる」

「安五郎に聞きました」

「安にか。ふうン――あいつ、どうしたか、音信がまるでねえ」

「今年の正月、信州の川中島で會ひました」

「壮健だったか。さうか――あいつもやがてここへ帰ってくる男だ」

「親分。三左衛門の事ですが、親分は三左衛門が息を引取ったとき駒合ひをした相手だのに、手厚く葬ってやったさうですね。安五郎がさう云ってました、親分は今に屹と三左衛門の敵を討つだらうとあッしもさう思ひました、親分だもの屹とさうだと」

忠次は黙って首肯くともなく首肯いた。さう思ったことも確だが忘れてゐたことも確である。駒は、

「あッしが今度、こっちの方へきたといふのは、風來坊どこへでも飛んで歩く身ぢゃありますが、いッ、用事がありまして、と、いふのが親分、三左衛門のいった敵の野郎か、この上州にゐるに違えねえと、安五郎がいひましたんでそれでやって來たのです」

「さうか。だが駒、安がそれを知ってゐるなら、自分も來さうなものだ」

「へえ」

「何でえ駒、下たんか向いて」

「云ってしまひませう、親分はさっき、安五郎もここへ帰ってくる男だと」

「云った」

「帰ってきません」

「どうして。安は患ってゐるのか」

「いいえ、安五郎は信州で女房をもって、子が、年頃でね、もう二人あります。堅氣になってゐます」

「安か、さうか。まあそれは芽出てえ話だ」

と、云ったものの忠次は、暗澹たる眼をして、街道筋を眺めた。のぼる朝の日ではなくして、入る日の光りの弱さのやうに、忠次は薄ッ暗いものを何となく感じてゐる。

話を聞いて黙ってゐた頑鉄が、

「かうかう駒。その敵って奴を早く探せ。親分の手を借りるまでもねえ、おらがやらう」

「さうだ、鉄、それでは俺とお前とでやらう」

「面白えことになって来た。駒、それで敵は何処にゐる」

「これから探すんだ」

「探す？。悠長な話だなあ」

その日から駒奴は、国定にとどまって、近郷へ出歩いて、山本三次郎の敵を探しはじめた、容易にこれが判らない。

頑鉄は駒奴に一点の疑ひも持ってゐない、それに引代へ喜久松は表には疑はず、心の裏では疑惑をかけて油断しない。

と、忠次の女房だずッと国定にゐるお鶴が、

「喜久松、ちょいと聞きたい事があるよ」

「へえ、何です姐御」

「駒のことだけれどねえ、あの男は本当に親分の為を思ってゐるのかね」

「思ってゐます」

「お前がさう思ってゐるなら安心だよ」

これと殆ど同じことを、忠次の妾で、田部井にこの頃住んでゐるお町からいはれて、喜久松は、

「駒が怪しいなんて事はありませんよ」

と、答へた。五目牛村のお徳も又、お町とおなじことを喜久松に聞いた、が、お徳は面喰ではない。

「怪しくないなんて、どこに眼をつけてゐるのさ。あれが怪しくなくってどうするんだい」

「あッしには怪しくねえと見えますが、五目牛の姐御、怪しい所がありますか」

「なくって云ふのか、野郎はこの頃、桐生のこぶ留と仲良くしてゐるぢゃないか」

「それは知ってゐますが」

「こぶ留といふ奴は、知ってゐるんだよ、親分のことをさ」

「何をです」

「天狗一件だよ、ほら、あの一件さ」

赤城籠りの食料に詰り、忠次が天狗の面を冠って賭場荒しをやった、その事である。

「知ってゐるばかりか、この頃、喋べって歩いてゐやがる。だから穴掘の七蔵、兎の與志松、あんな奴等までが、忠次は天狗の面を冠って盗ッ人もやるなんて陰でいってるぢゃないか」

穴掘の七蔵、兎の與志松、二人ともその昔は島村伊三郎の三下奴だった者、今は一廉の威勢を振ふ親分だ。

花壇の新設計

士に親しむ春――ツルゲネーフの創作の中に土こそ母の香りであるといふ句があります、花壇の設計を試みるのも今が最好機、そこで、横濱植木會社東京支社の菅谷倍造氏に“花壇いろいろ話”を伺ひませう

◇　◇

これから蒔付ける種子は、可憐なスヰートピー、パンジーを始めアスター、金魚草、金盞草、百日草、ロダンセ、コスモス、ビンカ、松葉牡丹、白粉花、フロックス、アリスサム、サルビア、バアベナ、アルメリヤ、プリムローズなどの数々であり、球根ではダリヤ、カンナ、グラヂオラスなどがあります、これらは素人でも容易に栽培が出來、初夏から晩秋にかけて次から次と咲きかへて、美しい自然の装ひを見せてくれます

◇　◇

これらの花々は殆ど移植が出來ますが、スヰートピー、ポッピ類、ラックスパーなどは移植が出來ませんから蒔付ける時から、十分用意してかからねばなりません、また花壇の設計も各花の丈高開花期色彩、その他いろいろの点を研究してから植込むことを忘れてはいけません、花壇はピラミット形、リボンボウダー形、クローバー形その他いろいろあります、要するにただ漠然と花を栽培するよりも整然とした設計の下に花壇を作る方が興味も一層加はります、また欲深に雑多に植込むよりも、二三色を選び、花壇の数を多くする方が綺麗に出來上ります、そして、播種する場合、素人は兎角肥料を多く與へ勝ちですが、實際は寧ろ肥料を與へない方が結果がよろしい

◇　◇

播種方法は、種子の大小に依って覆土が異ります、金蓮華のやうな小豆大のものや、百日草のやうに比較的大粒のものであれば覆土は三分から五分位、その他の種子の細かいものは、種子がかくれる程度に覆土すればいいのです、覆土する土は細かくよく耕した土を用ひることは勿論です、つまり、種子が風などで飛散せぬ程度に覆土すればよいのです

◇　◇

また、あとで移植の出來ぬものは、五寸から八寸置き位に十粒ほど播種し、發芽してから間引くのが一方法です、つまり、本葉が二、三枚出たころに第一回の間引を行ひ、五、六枚になったころに第二回目の間引を行ひます、一度に間引くことをやめ、立派なものを最後に残しておきます

◇　◇

球根の植込は四月一杯がその時期とされます、そして六月頃から開花し始めます、これらは丈高のものですから、なるべく花壇の中心、縁際などに植込む方がよいでせう、カンナは地下茎の繁殖するものですから周りを廣く、出來るだけ深く耕し、普通の土壌であれば八寸位、粘土質なれば七寸位掘ればよろしい、その穴の底部に油粕と木灰少量を混ぜて、これにこの全量の二割位の過燐酸石灰を混ぜた肥料を土壌と混ぜて敷き、その上に眞土を五寸位敷き、それから球根を平らに置きます、そして土を覆ひます、ダリヤもカンナと殆ど変りありませんが、ただ球根を四十五度位に傾けて、芽の出る方を上方に向けて植込みます、覆土も最初は五分位でよく、芽が出てから、周りの土を根元に寄せて倒れないやうにします、なほ植込みが終ったならば、竹の棒の假支柱を根にあたらぬ方に立てて、後に茎が大きくなって來た時に本支柱と取換えます

◇　◇

追肥は木の出來によって異りますが、球根では一尺位になったころに油粕の腐熟したものを水で薄めて根元にかけてやります、スヰートピー、ルピナスのやうな豆科のものには窒素分を與へてはいけません、つまり過燐酸石灰と木灰を混ぜたものを追肥として與へ、その他の種子は新芽が五、六枚出た頃に球根と同じやうな追肥を行ひます

カナ文字ニュース

△今回ノ事變デ　戰死シタ　英靈四千柱ヲ　合祀スル　靖國神社臨時大祭ハ　二十六日　執リ行ハレ　カシコクモ　天皇陛下ニハ　御親拜　アソバサレルノデ　ソノ時刻　午前十時十五分ヲ期シテ　全國民ハ　ミナ一分間　默禱スルコトニナリマシタ

△航空研究所デ　ツクッタ　長距離機ノ　シュウリガ　デキアガッタノデ　五月滿洲ト　關東地方ノ　二ケ所デ　大飛行ヲ　行フコトトナリマシタ

軍人精神の溢れる『五人の斥候兵』

愈よ九日から國際館で

日活の誇る五人の斥候兵が愈々九日から國際館で封切される、良い映画といふものは從來、餘り大衆には理解されない傾があったがこの映画の持つ内容と精神は知識階級にも大衆にもよく判るし誰もが心から感激する、之は一村落に假住する小部隊の斥候兵の活躍を描いたものであるが、全篇を戰場のみで押し通ぎ登場者は總て軍人のみである然も大和魂と軍人精神の溢れ出るやうな映画である。演出の田坂具隆と出演の俳優に感意を表したい映画だ。陸軍省では軍事映画の最高級として檢閲料を免除したといふ事だし、東和商事は我國で製作された戰爭映画の決定版として諸外國に輸出することになってゐる

小杉勇は岡田中尉に扮し伊澤一郎、見明凡太郎、井染四郎、星ひかる、長尾敏之助、北龍二、潮万太郎等が主演―梗概

岡田中尉を隊長とする我部隊は敗走する敵を追って北支の曠野に苦難の前進を續けてゐた。激戰の結果ある城門を占據した岡田部隊は後方大隊本部から前面の敵狀視察の重大命令を受けて直ちに五名の斥候兵をえらびだした。原本軍曹（見明凡太郎）長野（星）以下木口（伊澤）遠藤（井染）中村（北龍）の各兵はこの名譽ある任務に勇躍直ちに城外に駆け出して行った。途端に前面の麥かげにあって物凄い銃彈……後方からも前面からも……三方の敵に包圍された五人はこの上は敵陣に突入し活路を切り拔けたものが他の者に構はず本隊に報告する事を約して終に離れ離れになってしまった。やがて原本軍曹を最初に長野、中村、遠藤の三人も次々に本隊へ辿りついたが一番年下の木口だけが歸って來ない。夜が更けて雨になった、今頃木口はどこでこの冷い雨に當って居るであらう、生きて居てくれ木口よ！、戰友はもう今は言葉もなくただ願ふのはそれのみだった。岡田部隊長も終にあきらめて報告文に木口一等兵戰死と書き添へて原隊へ傳令を發した。どうやら雨もあがったらしい。かすかな月の光りにふと前方に何かうごめくものを發見した歩哨は、そこに全身泥にまみれた木口一等兵の姿を發見した。木口だ／＼木口が歸って來た。……ドッと湧き上る歡聲木口は疲れ切った體を鞭打って岡田部隊長の前に斥候としての任務を完うした。愈々出動命令が發せられた。

一、岡田部隊長は直ちに前進攻撃に移らんとす

二、戰死と信じられた木口一等兵は今朝九死に一生を得て無事生還せり

再び傳令は發せられた。一同は勇氣凛々一路前線に向って進撃を開始した。同時上映は佛グレエ映画の『赤ちゃん』である

現代の英雄

八日から芳乃館

原作は菊池寛、脚色は畑本秋一、田中重雄の監督に成る、梗概―井上洋子（志賀曉子）は兄の遺稿を自費出版すべく隣家の眞木健一郎（立松晃）の指導と助力を得てゐたが洋子は何時の間にか健一郎を思慕するやうになった、健一郎は偶然のことから由紀子（古川登美）を知るやうになり由紀子も健一郎を好きになった、この二人の女性は健一郎と結婚したいとそれぞれ父親に承諾を求めた、一方、健一郎は只仕事に精進するのみであった洋子、由紀子は實は田川子爵の子供で、田川子爵が現夫人と結婚する前に愛人との間に出來た子が洋子であった、これを知った由紀子は洋子に今まで爭ったことをわびる、洋子は妹の由紀子のために戀を捨てて父と共にピアノを勉強するためにイタリーに旅立った、同時上映は監督竹久新、大谷日出夫、森靜子主演の時代劇『血鬪兩國橋』である

メガホン塔

▲屬官殿は一度に四、五円も徴收するものでせうか（馬場町民）▲六日夜九時から十時半まで榮元町から本町の間で婦人持金側時計（紅白の布紐付）紛失しました御拾ひの方は御知らせ下さい（電話七二六三）▲旭小學校の本多節代（十二歳）さん回數券を拾って保管してゐますから取りにお出で下さい（老松町二ノ一九忽那芙美）▲建成町二丁目長屋に本島人の乞食姿の男が家を廻って困ります取締って下さい（附近住民）▲四月四日榮町より一號線に乘り乘換へにて富田町行に乘車された女子學院の生徒らしき方五円券お求めの際金は六円でしたから一円取りに來て下さい（臺北市自動車課）▲第一高女一の北組河部幸子さん習字用の筆を拾って居りますから取りに來て下さい（河合司琴師）

商況（八日）

臺灣正米市場前場

寄場
▲二期蓬萊米　當　二、八二　一車　中　二、八〇　一車　元　不申
▲一期丸糯米　[illegible]
▲一期蓬萊米　[illegible]

中場
▲二期蓬萊米　二、八〇　八車　不申　不申
▲二期丸糯米　[illegible]
▲一期蓬萊米　[illegible]

臺米公定相場

總出來高　一二六車
▲二期蓬萊米　[illegible]
▲二期丸糯米　[illegible]
▲一期蓬萊米　[illegible]

基隆在庫米

八日朝現在
二期蓬萊米　[illegible]
二期在來米　[illegible]
二期丸糯米　[illegible]

高雄在庫米

八日朝現在
二期蓬萊米　[illegible]
二期丸糯米　[illegible]
到著米　[illegible]

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三四、八五	三五、一〇	三五、一八
二	八六	〇九	一五
三	八六	〇九	一七
四	八六	〇九	一六
五	八六	〇九	一六
六	八六	〇九	一六
七	八六	〇八	一五
八	八六	〇六	一四
九	八五	〇六	一五
十	八六	〇七	一九

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

東京銘柄前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債實物前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東短兩建控除

[illegible]

東長總取組

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

横濱生絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

臺日案内

書籍　速成支那語教程　臺北太平町二　振替九七〇

内地土産　タンカンと木瓜　臺北本町二

樂器　河合オルガン　臺北千歳町　河合樂器店

寫眞　オリエンタル　臺北市榮町二　西尾

時計眼鏡　メガネ專門日光堂　臺北市表町二ノ一〇

カメラと材料　フタバ寫眞機部　臺北市榮町二

料理屋　和洋料理仕出し　賀茂川　榮町公會堂前

生そば　壽司　辨金京町店

洋服　子供服　日進　臺北本町　マーケット

藥種商　喘息にワンカ

雜件　變性アルコール

ゴム印ハンコ　臺北市京町二丁目

風味の良い　平戸の摺味噌

基隆名物　平戸のかまぼこ

内地みやげに　平戸の木瓜漬

一等玄米・精乳・牛乳

リボン帽子附屬品　大阪市西區靱中通二丁目　鈴木商店

産前産後に

母體の衰弱を防ぎ健康兒を安産する

つはりで食物のとれぬ時でも吸收され、大切な母體の健康を護り、胎兒を丈夫にし、産後の肥立を速かにする葡萄糖・アミノ酸を主成分のトテモおいしい滋養料

どりこの

有名藥店食料品店にあり

（イ）

コシケ　婦人病

美神丸

婦人病の藥なら美神丸が大好評

のます切らずに治す

愛の寶庫

御婦人の一生を台無しにする恐ろしい子宮病も早く正しいお手當をなされば秘密に全快できますが、病氣が外聞を恥ぢて、アレ、コレとお迷ひになったり、[illegible]

こしけ、子宮病のために悩む女方は[illegible]

臭いこしけ[illegible]

全快者續出！

本舗　大阪市東區[illegible]　宮内善進堂

代理店　[illegible]

田虫・水虫
はたけ・くさ
いんきん
しらくも
とびひ・しつ
ふきでもの
あせも・た
だれ・かみ
そりまけ
ジクジク
と痛痒く

皮膚病

毎日梅雨の裡に暮して居るやうな不快な醜い皮膚病は

放任すると、惡化して全身に擴がり、劇しい痒痛に惱まされ、甚だしきは生命さへ脅かされるに至ります。

殊にこれからは病菌が益々皮膚深部に潜伏して一段と根強くなりますから、今のうちにヒンターで徹底的に治療することがなにより大切です。

ヒンターは殺菌、收斂、鎭痛、止痒の諸作用を具備せる合理的な最新皮膚病藥です。

揮發し易く藥効不定な水劑等と異り、爽快なクリーム狀なれば、殺菌力は持續的に皮膚深部にまで滲透して、潜伏する病菌の生活力を奪ひ、少しの刺戟もなく醜い皮膚病を速に治療する優れた藥効があります。

一歩進んだ皮膚病治療藥

ヒンター

定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓

○各地藥店にあります

發賣本舗　守田治兵衛　東京市下谷區池之端仲町　振替東京一二九八五番　大阪市[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　佐々木　京

發行所　臺灣日日新報社　臺北市榮町四丁目廿貳番地

本紙定價　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）

廣告料　普通欄一行十五字　壹圓　特別一行　同貳圓　記事欄內一行　同五圓

振替貯金口座臺灣一〇　私書函臺北三番　電話　代表五八〇一　編輯　二一〇五三　廣告用　五八〇三　運動具　二四八三　通信部　二二六

社説

臺灣は帝國領土の一部也
中央政府の注意を促したい

一

今日までの臺灣は、制度の上から自然に"別世界扱ひ"をされて來た。總督は大命を奉じて任に莅み、所謂委任立法たる律令を以て統治してゐる。從て內地とは人情風俗のみならず、法域をも異にし凡てが"特殊地域扱ひ"である。因より帝國議會へ一人の代議士を送るのでもなく、臺灣の聲は中央方面へは容易に反映させる機會さへ無い。昔、さる法學者が、"臺灣に怪物あり、律令といふ、法律に非ず、命令に非ず"など言つたが、そんな事は自由主義時代の戲言に過ぎないとしても、更に臺灣は地理的に內地から遠く隔絕してゐる上に、制度上からも別天地とされて來たので、中央及び母國民から十分に研究され認識される機會が惠まれなかつた。以上の事實は、朝鮮と全く同じであるが、然し朝鮮は母國に近く且交通の幹線に沿うてゐるので自然に母國民に親まれ中央にも注意を喚起する機會が多い。臺灣に至つては俗にいふ"袋みち"で文字通り"南海の一孤島"。

二

利に敏い資本家でさへ、臺灣に於ては砂糖以外に眼を着けなかつた。近年になり、南洋關係などから臺灣の地理的價値は熱と光とを認めて企業家が漸く眼を向ける樣になつたが、それも一部分であり且最近になつての事である。而も多數の母國民は、臺灣と言へば何より先に酷暑や苦熱を想ひ、惡疫や毒蛇を聯想して、眞面目に臺灣について考へ樣ともしない。斯る大勢の下において中央政府の方面が、"臺灣の事なら總督に任せて置けば……"といふ風に考へたがるのは誠に已むを得ぬ事情であらう。斯ういふ因襲や傳統が何時の間にか臺灣を母國から益々遠く引き離し、中央政府方面に於てさへ、往々にして無關心であり"對岸"視して來た。勿論この間にわが拓務省は儼然と控へてはゐるが之とて外地と中央との相關事務整調に忙しく、進んで臺灣の持つ最高使命、乃至は"持ち味"等の紹介までを政治的に働きかけるほど熱は持つてゐない樣である。かくして臺灣は愈々ますます閑却され別世界視されて今日に至つたのである。

三

過去は或はコレでも仕方が無かつたかも知れない。しかし今後の臺灣は、絕對に左樣な"遊離狀態"の儘で打ち棄てては置かれない。一國の國土は、其全體が一身であり、身體の一局部を冒されても、中樞部は必然に痛みを感じなくてはならない。殊に今度の事變で臺灣が受持つ使命の僅か一つ丈けを考へてみても、その地理的の持ち味や國防上の使命等について今日迄の樣な"閑却"は斷じて許されぬのである。臺灣の官民は今後宜しく一體となつて、臺灣を忘却してゐるかの如き母國民や中央政界の迷夢を醒させると同時に、臺灣の官民だけで出來ない事に對しては、中央政府が總督の意を容れ進んで積極的に乘り出す樣いたすべきで、此事變下に於て先づ其の"先例"が作り出されんことを希望に堪へない。且內閣や中央政界方面に於ても、今後は臺灣を"別天地扱ひ"してゐる事の出來ぬ事情を洞察し、南方にも其の眼と注意とを振向けるやう要望するものである。（本論は昨紙の本欄と照合されたい）

敗殘の國府を繞り 外交關係漸く活況
漢口を中心に微妙なる駈引き

【上海八日發同盟】中華民國維新政府の成立並に國民政府臨時全國代表大會を契機として支那を繞る外交關係は漸く活況を呈するに至つた、即ち過般谷公使を中心とする上海外交團との折衝及びカー英國大使ナジャール佛國大使の會見折衝に依り日本側の東亞安定の爲めの斷乎たる方針並に維新政府と其の管下に於ける外國人權益との關係に付て相當程度了知するところあつたものと見られ、英佛兩大使は其後相前後して香港經由漢口に赴き國民政府當局との折衝を行ひ其抗日狀況の打診を爲す事となつた、而して在漢口のジョンソン米國、トラウトマン獨、オレルスキー蘇聯邦各大使との間にも頻繁に往復し、各國夫々の經濟政治上の利害得失を背景として微妙なる外交駈け引が開始された模樣で漢口は今や外交戰の中心地となつた形である、而して從來國民政府と特に密接なる關聯を持つてゐた英國としては窮境に沈淪せる國民政府の現狀並に其の將來性を見極めた上日本側の意向とも照し合はせて早急に對極東政策の具體的決定に迫まられてをり、この意味においてカー大使の行動は特に注目されてゐる、其他の諸列強大使も亦國民政府との關係について再認識の必要に迫まられてをり各國共通の諸問題も多數橫つてゐる事とてこの際敗戰國支那に對して如何に對處すべきかが各大使間の新しき重要議題として論議さるべく、國民政府も亦これ等の空氣を察知して弱身を見せまいとする一面同情援助の要求に最大の努力を拂ひつつあり、ロンドンに於ける孫科特使の活躍、各戰線に於ける驚くべき戰捷の虛報の連發等國民政府の足掻きを表現するものと見られてゐる

英米の大建艦に對し 對應策の攻究が必要
八日西下 米內海相車中で語る

【神戸八日發同盟】關西地方の軍需工業視察の爲め八日朝西下した米內海相は八日午後五時二十二分三宮着、神戸に一泊したが車中にて語る

英米は愈々本腰に建艦競爭に乘出して來たが世界平和の爲め甚だ遺憾である、日本は飽くまで不脅威不侵略だ、何等他國に脅威を與へるものでないし、與へられる如き日本は目下建造してもゐないし、又今の所その意思もない、然るに非理論的大獨斷の下に軍擴の責任を假令一部にしろ日本に轉嫁せんとするものがあることは

遺憾至極 だ、然し傳へられる英米の大建艦計畫に對しては帝國としてもこれに對應策を講ぜねばならぬ事は當然だ、就いて我が既定充實計畫に再檢討を加へ東洋平和の確保と國防の安固を期する爲め相當な追加計畫を爲さねばなるまい、これは軍備は相對性であるから當然のことだ、何にせよ英米が大建艦計畫の遂行に躍起となつてゐるのは

近き將來 に於いて極東で日本を制限し絕大な發言を爲さんとする底意が十分に織込まれてゐると見るべきだ、吾々はこれに對して萬全を期せねばならぬ、陸海軍は今や北支は勿論中南支に於いて着々戰果を擴大しつつある、陸、海軍は國民政府の無暴な抗日戰で混亂せる各地に於いて治安第一主義の建前で皇軍の威を效してゐるが、これ等わが占據各地方には臨時維新兩政府が出來て相互に緊密な連繫を保ちつつ

政治經濟 等に關する諸工作を進め軍亦これに協力して着々效果を擧げてゐる、併しこれ等地方の繁榮を取戻すまでには相當の日數を要する、國民は長期戰の覺悟を更に強固にして焦らず政府に協力し以て擧國一致の實を擧ぐべきものである、最近世上に政局動搖の噂があるやうだがそんな事はない、現在支那膺懲の聖戰をやつてゐる際左樣な事があつてはならぬではないか

小林總督の上京 五月中旬ごろか
現內閣への挨拶を兼ねて

小林總督は昨年五月、莅任以來始めて上京して時の林首相をはじめ各閣諸公と台灣の重要問題に關し隔意無き打合せを遂げ總督今後の施政の上に大きな收穫をあげたのをはじめとして台灣俱樂部を筆頭に在京中は席の暖まる暇もない程に政界、財界の有力者を捉へて台灣への認識を吹込み總督の念願とする本島の工業化に力強い拍車をかけ歸任間際には政變に出くはして驚かれる等流石大總督らしい足跡を殘して歸任してからこの五月で丁度丸一年、近衛內閣の成立は旅の途中であつた爲新內閣との挨拶の顏繫ぎが果されないうちに事變が勃發したので上京なんて空氣を吹ッ飛ばしどつかりと阿房宮下に腰を据ゑ超非常時の荒波のなかを台灣丸の舵をとつて今日に至つたが事變も昨今少康を得た事だし歸任後一ヶ年間の時局の變遷は種々と重要問題を生み就中米穀政策、新なる角度からの工業化問題、本島としての對外方策には中央と連絡を要する重要事項がうんと生れこれ等の中には長官の上京折衝と相俟つて總督の政治的折衝を要するものもあるので現內閣への挨拶を兼ねての總督の上京は三月末から府內で噂されて居たが長官も十六日には歸任するし廿一日から二日間の地方長官會議が終れば府內の要務も一應片づくので愈々總督の上京の段取りになる譯であるが目下の所東京の所報の如くに何等具體的には決定しては居ないらしく萬事好都合に進んで總督上京の運びになつても出發の日取りは恐らく五月中旬になるものと豫想されてゐる

【東京八日發同盟】滯京中の森岡台灣總務長官は來る十一日歸任する事になつたが同長官歸任後小林總督は中央部との打合せの爲め上京することになつた、その時期は五月上旬となる模樣である

政民懇談會　六日星ヶ岡で

『貯蓄は國家的に重要』
貯蓄銀行協會總會に於いて 賀屋大藏大臣か演說

【東京八日發同盟】貯蓄銀行協會では八日第八回定時會員總會を開催、會員百三十餘名出席、次回定時總會開催地を大阪と決定、次で皇軍に對する感謝文を可決し賀屋藏相並に結城日銀總裁の演說があつた、藏相の演說要旨左の如し

貯蓄銀行が國民の零細なる貯蓄の保管、利殖の機關として最も要求せらるる所のものはその基礎及び經營の健實であることは改めて申すまでもないが、貯蓄銀行の資金はこれを國債に投資することが最も適當である、國債投資が資金運用の根幹となつてゐるのである、今後約一ヶ年間には五十億圓以上の國債が發行せらるるので國債消化の圓滑を圖ることは現下財政經濟政策上最も緊要とせらるる所である而して今後は貯蓄銀行預金の非常なる增加の時期に際會してゐるのである、諸君は政府の意のある所を察し非常時財政經濟政策に協力せらるる意味において國債消化に盡力せられ貯蓄銀行の國債保有の增加に努められたい、今次の事變のための經費としては二十五億餘萬圓の臨時軍事費の上更に四十八億餘萬圓の軍事費の追加協贊を見たので、この財源は大部分國債發行に俟たねばならぬのでこのためには茲に國民貯蓄の一大增加を圖らねばならない、この增加せしむることを要する國民貯蓄の額は各種金融機關の下にかける貯蓄額並に直接國債投資額の合計において尠くとも一年約七八十億圓を目標とすべきである、ここに於て政府も一大決心をもつて國民運動を起し貯蓄の大增加を圖ることに相成つたのである、これに對して國民全體を擧げて個人經濟の爲めに貯蓄に努めるのみならず貯蓄が現在の時局に於いて國家的に重要なる意義を有する所以を十分に認識しこれが勵行に努めねばならないのである

買溜め賣惜しみ 共に自戒が必要
結城日銀總裁の演說

【東京八日發本社特電】八日の全國貯蓄銀行大會に於ける結城日銀總裁の演說要旨左の如し

國債消化は順調に行はれ年初以來日銀引受利附國債の賣却高は郵便局賣出しにかかる分九千萬圓を含めて總額七億九千餘萬に上り、外に預金部引受けによるもの一億九千萬圓を算して居る、重要物資生活必需品に對しても諸種の調節對策が講ぜられて居り日銀としては通貨の調整その他金融政策によつて常に深甚の考慮を拂つて居るが尙物資の生產又は配給に携はる當業者側に於て苟くも物資需給の圓滑を阻むが如き行爲例へば買溜め賣惜しみにわたるが如き行爲は自戒することが必要である、更に根本的にはこの際生產の擴充並に資源の開發を一層促進して供給の潤澤を圖ると同時に政府も豫算の執行に當つては冗費の節減に十分留意せられて居るが國民一般に於ても進んで個人的消費の節約を圖り以て物資需要を調節することが肝要である、斯くして消費の節約が普及されて居るならば物價の急騰を抑制する效果をあぐることを得る、今日の如き非常時經濟の下に國家的需要の激增を見つつある際に於ては國民經濟內に於ける需要總量の急激なる增加を抑制して物資の需給を調整する上に相當の效果を期し得る次第であります、之によつて產業の萎縮を來すが如き懸念を要せぬと信ずるのみならずこの際個人的消費の節約は軈て必ずや資金の蓄積となつて現はれ非常時經濟運營の上に根本的に有利な條件を齎すことを確信する

基隆商議總會 廿五日に開く

【基隆電話】基隆市商工會議所設立人會にては嘗て設立人の同意書取纏め中の處過半數に達したので創立總會を開催すべく八日午後一時半から設立人打合會を開催近江氏より之までの經過報告あり總會日取は協議の結果二十五日午前十時から開催する事に決定した

財政全權法案 上院は否決
ブルム內閣總辭職か

【パリ七日發同盟】フランス上院財政委員會は七日午後財政全權委任法案を審議した結果反對二十五票對贊成六票の大差をもつてこれを否決した、同案が本會議でも否決の運命に遭ふことは愈々確實となりブルム內閣の總辭職は時間の問題と見られるに至つた

臺灣米穀 調査委員會の準備會を開く
十一日拓相官邸で

【東京八日發本社支局特電】台灣の米穀調査委員會設置問題については關係各省間に於て打合中であつたが愈よ來る十一日午前十一時より拓相官邸にて拓務、台灣、大藏、農林、その他關係各省より十數名出席、調査委員會の準備會を開催することになつた

工部局改革の我要求を容認
副總監に赤木氏起用

【上海八日發同盟】上海工部局改革に關する我が要求は六日高參事官が覺書を提出して以來急速に交涉進捗し我が要求事項の一たる日本人を副總監に任命することを容認するに至つたので政府はこれが人選を行つた結果八日拓務省文書課長赤木親之氏を起用するに內定、月末頃發令を見る筈である

濟南に製糖會社
實地檢討の上有望であれば 糖聯加入各社が出資

【東京八日發本社支局特電】北支に於て我國の資本及び技術による製糖會社創設說が傳へられてゐるが右は日本糖業聯合會の發意に基くもので之が關係者の語るところによれば濟南には從來純支那系の甜菜製糖工場があるが、甜菜は專務役が提供し砂糖は副長が販賣すると云ふ風で會社事業は亂雜極まるものであつた、然し北支方面が親日氣分となつた今日この儘捨置くわけにも行かず出來得ることならば糖業聯合會に於て之が復興を圖りたき希望の下に實地檢討をなすこととなり、中村糖聯主事及び臺糖神戸工場長藤卷氏、明糖樺太工場長川辺氏等相携へて二月末出發したが本日あたりは濟南入の豫定である、恐らく同工場從來の成績狀況より見て期待する程のことはないかも知れない、若し有望だとすれば日本糖業聯合會加入各社共同出資で同地に製糖會社を新設する豫定である

鐵鋼配給に 法的統制を確立
配給會を結成して

【東京八日發同盟】商工省では鐵鋼需給の現狀に鑑み鐵鋼の配給過程にかける強固なる法的統制を確立することとなり當面の方針として大體左の如く決定、五月一日頃より愈々配給統制實施の運びとなつた、卽ち

一、鐵鋼需給調整に關する中央機關としては現在の鐵鋼配給統制協議會を鐵鋼配給會（假稱）なる法的團體に改組し鐵鋼の全需要に對する配給割當を決定する

一、右の各產業部門別配給割當決定に當つては軍需關係、機械鐵工業等に對しては優先的に配慮し鐵道、造船、石油、瓦斯等の諸事業に就ても相當程度の供給を確保し土木建築に要するものに就ては相當の制限を加へる

一、機械鐵工業、鐵道業、電氣事業、石油業、瓦斯事業、造船業鑛山業等に就ては各部門において改正輸出入品臨時措置法に基く鐵鋼需給調整協會を設置せしめ

劉汝明軍二萬は 大部分遂に潰滅
殘敵黃河を渡って逃ぐ

【北京八日發同盟】隴海線開封及び東明附近より黃河を渡河して濮陽、道口、滑縣等道清鐵路沿線に主力を置き黃河以北に蠢動してゐた劉汝明軍二萬に對し大野、片桐各部隊はこれを討伐中の所本月三日頃敵二萬の大部分を殲滅に歸せしめた、敗敵は黃河を渡り東方に潰走敵の遺棄死體二千

廣東附近を空襲
我が海の精銳二十機

【上海八日發同盟】艦隊報道部發表——我が海軍航空部隊の精銳凡そ二十機は昨七日廣東附近において左の如く活動せり

一、格納飛行場において格納庫一棟及び附屬建物一棟を、白雲飛行場においては格納庫及び兵舍を爆破せり

二、天河飛行場にては格納庫、兵舍を爆破せり

三、石龍驛に停留中の大貨車群に對する攻擊を前日に引續き行ひ貨車十數輛を爆破、一部を炎上せり

トレンプを占領
フランコ軍が猛進

【サラゴッサ七日發同盟】フランコ軍左翼部隊は中央、右翼と呼應しフランス、スペイン國境に向け前進を續け七日ピレネー山中の要衝トレンプを占領した、トレンプにはバルセロナに電力を供給する大發電所あり、同地占領に依りバルセロナを中心とするカタロニアの工業地帶は大部分運轉休止の已むなきに至るものと見られる

定例閣議

【東京八日發同盟】八日の定例閣議は午前十時二十分首相官邸に開會木戸厚生相より傷兵保護院官制の樞府にかける審議情況を說明し樞府においては總裁の親任官副總裁の厚生次官兼任について異論がある、卽ち總裁を官とせず職とし副總裁を專任として傷兵保護院の機能を十分發揮すべしとの意見がある、政府としても樞府の意向を尊重しこれに同意する事としたい旨を述べ各閣僚とも異議なく贊成、依つて同官制案の修正追加につき上奏の手續きを執る事となり同十一時四十分散會した

また中小工業者に對する統制機構としては工業組合制度に依ることとし任意設立又は強制設立の工業組合を設立せしめこれらの機關において各業者に對する割當其他配給統制に必要な事項を決定せしむ

一、配給の具體的方法としては大體證明書又は配給表に依る切符制度とする

檢事正異動

【東京八日發同盟】大審院檢事黒正太助氏は來る五月一日をもつて停年に達するのでこれに伴ひ左の如く東京地方檢事正の更迭を行ふこととなり九日發令されることとなつた

退職を命ず　大審院檢事　黒正　太助

補大審院檢事　東京地方檢事正　岩永　榮吉

補東京地方檢事正　東京控訴院檢事（次席）　中野　並助

右更迭に伴ふ檢事正異動は八日左の如く決定九日發令される

補東京控訴院檢事（次席）　廣島地方檢事正　石坂　修一

補廣島地方檢事正　宇都宮地方檢事正　安岡　厚四郎

補宇都宮地方檢事正　前橋地方檢事正　安倍　禧

補前橋地方檢事正　新潟地方檢事正　緒方　省一郎

補新潟地方檢事正　青森地方檢事正　中村　𩒐平

補青森地方檢事正　長崎控訴院檢事（次席）　堀部　淺

人事

▲木村泰治氏　十日內地より空路歸臺

▲福留喜之助氏（元總督府鐵務課長）去る四日來臺來月頃まで滯在する由

牧野教授還曆祝賀
刑事論集
小野清一郎編

新刊　菊判總布裝上製　總頁數七八〇　定價五圓五拾錢　送料四十七錢

明治・大正・昭和の三代を通じて多年我が學界の發展に偉大なる貢獻をなされし牧野博士の還曆の賀莚に今や此の輝かしき記念論文集を捧ぐることを欣幸とする。論題及執筆者の顏觸なる選擇は、眞に現代日本法學の最高峯的記念塔といふべく學界及法曹諸賢の必讀を希ひて已まぬ次第である。

【內容目次】

規範的評價と可罰的評價……宮本英脩

誤想防衞論……草野豹一郎

不作爲犯に於ける作爲義務……木村龜二

恐喝罪の註釋……瀧川幸辰

僞證の敎唆について……久禮田益喜

親族に對する犯罪……花村美樹

刑法犯と警察犯……佐伯千仭

刑法に於ける勞働力の保護……八木胖

構成要件概念の訴訟法的意義……小野清一郎

間接事實と間接證據——所謂情況證據に關する二三の考察——……不破武夫

訴訟行爲の追完——刑事訴訟法における——……團藤重光

刑事政策に於ける行爲者人格……安平政吉

少年法……常盤敏太

犯罪少年と少年行刑……正木亮

牧野教授還曆祝賀
法理論集
小野清一郎編

新刊　菊判總布裝上製　總頁數六九〇　定價五圓五拾錢　送料四十七錢

【內容目次】

法と強制……横田喜三郎

法の妥當性と法の實效性……尾高朝雄

法の妥當的性質に就て……田中耕太郎

法律の施行前適用……穗積重遠

法源としての學說……末弘嚴太郎

法および法學と政治……宮澤俊義

違法の段階と種別……末川博

スコラ學派の極窮狀態論と其の轉回並に其の發展……上田辰之助

ナチスの所有權理論……我妻榮

債權契約の新基調……石田文次郎

末子相續制の社會的環境……中川善之助

海難救助論……小町谷操三

近代法と經濟との關係——經濟法の序論的考察……菊池勇夫

法律學におけるニオ・リアリズム……高柳賢三

法律學叢書【第三十七編】
法律における思想と論理
新刊　菊判總布裝上製　總頁數五七〇　定價四圓　送料四十七錢

牧野先生還曆祝賀論文集

【內容目次】

先生の還曆を祝して——わが國の法律文化に對する業績に付て二三の省察——

經營秩序……後藤清

信義誠實則の適用原則……林信雄

損害賠償理論の發展……平野義太郎

法律行爲の解釋に於ける客觀主義……石川芳雄

契約に於ける傳說と現實……小林巳智次

法律學に於ける轉回と發展との論理……小林高記

近代刑事思想發生史……江家義男

契約に於ける強制理論適用の限界……黒板駿策

企業法の生成……米谷隆三

ロンブローゾの生命……佐藤昌彥

社會規範について……和田小次郎

（附錄）わたくしの著述……牧野英一

牧野先生の民法主要著作の事項索引

重訂 日本刑法 下卷 各論
法學博士 牧野英一著

新刊　菊判總布裝上製　總頁數五〇〇　定價四圓五拾錢　送料四拾七錢

改訂版　完成！　本書は博士の數多き著述中其の學問的價値については今更ら多言を要しない。卽ち著者は汎く各國の立法例、內外諸家の學說及び判例を引證して現行刑法を繞る諸問題を徹底的に論究せられ、刑法上の難問疑點は悉く論斷されてゐる。本版は最近の學說、判例、立法例並に刑法改正案等の新資料に基き一大改訂を施された。曩に上卷（總論）を改訂し大方より絕大の好評を博したりしが、茲に下卷（各論）完成發賣と共に斯法學界の無二の座右書として大方に薦む。

牧野英一著　重訂　日本刑法　上卷　菊判總布　七百貳頁　五・〇〇　送四七

牧野英一著　重訂　刑事訴訟法　菊判總布　六百八頁　四・五〇　送四七

石田文次郎著　擔保物權法論　菊判總布　全二冊　各二・八〇　送四七

穗積重遠著　改訂　民法總論　菊判總布　五百四拾頁　二・五〇　送四〇

田中耕太郎著　手形法小切手法概論　菊判總布　六百九十六頁　四・〇〇　送四七

東京神田　有斐閣

賣捌店　臺北市榮町　杉田書店　臺中市錦町　棚邊書店　臺南市本町　浩然堂

3000甲の不毛地を拓いた
萬隆農場を視る（四）
直營蔗作は毎期約八百甲
産糖十萬擔を突破

萬隆農場の灌漑施設二峰圳が完成してから本年で正に十七年目に當り現在自作農場一千九百甲、小作地二千甲に達し此の外灌漑區域外の赤山に二百八十五甲（内蔗作八十二甲）と未開墾の僅手の着かないもの若干あり合せて約三千五百甲に上つてゐるが兎に角一望万頃の

◇…沃野 が展開する所、南北に向つて三本の灌漑本線、東西に向つて四百間毎に同支線が走り田四枚二百間四方（十二甲）畑一枚百間四方（二甲）と云つたやうに規格整然として耕耘栽培並に灌漑が行はれてゐる同農場の偉觀は屏東平原に一大異彩を放つものといふべきである、此の開墾開始は先づ移民を入れて開墾の歩を進め直營農場は二年一作、小作地にあつては蔗作を中心に彼等の生活に必要なる水稻（主に後期作）甘藷、落花生其他雜作との輪作を行はしめ一面には豚を飼育せしめ豚舍を設けて豚糞を堆肥に利用する等農場經營並に小作移民の指導に努力善處した結果當初百六戸に過ぎなかつた

◇…移民（全部本島人）が今では二百八十五戸、約一千名に達しその内約三分の二は自作農場に對する勞働者約三分の一は小作農であり何れも孜々として働いてゐる、然らば此間蔗作は如何に發展したかといふに自作農園は第一年即ち大正十一、二年期に僅々七十五甲に過ぎなかつたものが、三年目の大正十三、四年期には一躍六百六十二甲となり其後一旦收縮六年目の昭和二、三年期には四百六甲に減じたが、翌年より再び增加し十年目の昭和六、七年期には六百四十甲、十五年目の昭和十、十一年期と十一、二年期には何れも八百甲を栽培し

◇…今期 は七百五十甲を收穫中である、次に平均甲當收量を見るに流石に最初は耕土未熟であつた為に僅々一万五千五百七十斤に過ぎなかつたが、二年目には三万二千餘斤、四年目には四万餘斤六年目には七万四千餘斤と漸增し十年目の昭和六、七年期は天候恰めて適順であつたからでもあらうが遂に十一万斤を突破し十一万五千餘斤といふ最高記錄を作つた、其後八万斤臺に落ち十四年目の昭和九、十年期に九万二千五百餘斤まで回復したが十五年目の昭和十、十一年期は全島一般に天候不良、收穫減に加ふるに歩留低下甚だしく同農場も亦甲當收量七万七千七百斤まで落ちたが、十六年目の十一、二年期は九万二千餘斤に回復し今期即ち十二、三年期は再び十万斤臺に進み去

◇…三月 現在調査では十万二千二百斤に上る見込であつた、歩留は初年に九分五厘、翌年一割一毛に進み六年目の昭和二、三年期に一割一分八厘五毛、四、五年期には一割二分八厘八毛、五、六年期には一割四分五厘二毛、八、九年期には一割四分九厘と殆んど上昇一方で此の一割四分九厘は同農場に於ける過去の最高記錄であつた、翌九、十年期は一割二分八厘七毛、十、十一年期は一割二分七厘七毛と低下し十一、二年期は一割二分二厘四毛と稍回復したが今期は降雨多く甘蔗の登熟遅れた關係もあり一割三分一厘三毛に落着く模樣である、いま萬隆自作農場に於ける[illegible]の蔗作面積、[illegible]の

◇…推移 を表示すると

	蔗作面積	甲當收量
初年	七五甲	一五、五七〇斤
五年目	[illegible]	[illegible]
十年目	六四〇	一一五、五八〇
十五年目	八〇〇	七七、七〇〇
今期（十七年目）	七五〇	一〇二、二〇〇

	歩留	蔗糖高
初年	九、五〇%	一、一〇四擔
五年目	一〇、四八	[illegible]
十年目	一三、一四	[illegible]
十五年目	一二、七七	[illegible]
今期（十七年目）	一三、一三	[illegible]

右の如くで初年の原料收穫高百十六万七千四百十斤、蔗糖一千百三擔、五年目は原料二千十万六千餘斤、蔗糖二万一千七十三擔、十年目は原料七千三百九十五万七千餘斤、蔗糖十万一千六百二十九擔、十七年目の今期は原料七千七百四十七万斤、蔗糖十万一千七百二十七擔（見込）となつてゐる、近年の歩留が以前より低下せるは氣象關係の外に二七二五號の惡化劣變も原因してゐるやうに思はれる

―未完―（杉野特派員）

間接の納稅
酒、煙草、鹽等々 專賣局大繁昌
十二年度賣上は意外に好調
六千三百萬圓を突破

昭和十二年度に於ける專賣品の賣下實績は昨年七月支那事變の勃發當初多少の賣行減退を示したるにより一般的に悲觀的豫想が行はれたにも拘はらず結局に於て六千万円突破の記錄的好成績を擧げその增加率は依然として好調を持續して居る即ち其實績（三月は見込額）は總額六千三百二十八万二千七百六円に達し之を十一年度實績に比較する時は正に四百五十四万九千六百四十九円の增加を見た、各科目別に示せば左の如くである

食鹽收入	三、四六六、四〇〇円
樟腦收入	八、〇六七、八〇三
阿片收入	一、六六〇、四八九
煙草收入	[illegible]三、三五一、七〇二
酒收入	[illegible]六、〇〇七、三三三

島內郵貯
二千六百萬圓臺
三月中は物入り季節で
口數は殖へたが金額は減

郵便貯金三月中成績は遞信部の發表によると左の通りで、前月末既に既往の記錄に迫る好成績のあとを受け、二日早くも二千六百七十万円を突破、最高記錄を示すに至つたが、其の後遞減を辿り月末には人員六十三万餘人、金額二千六百二十九万餘円となり、前月末に比し人員千四百五十四人を增加したるも、金額に於て二十三万六千餘円を減少してゐる、由來三月は諸學校の卒業期なると、新入學を目捷に控へたると第一期所得稅の納期にも當り、文內地旅行等の好季節の關係に由り一般に預入は手控へ氣味となり拂戻しは增加する結果と見らる

（受入高）

	人員	口數	金額
新規	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（拂戻高）

	人員	口數	金額
全拂	五三、三七七人	六三、〇八六	三、六九九、一三一円

（現在高）

	人員	金高
	六三一、〇三四人	二六、二九五、[illegible]円

一人當り平均預金高 四一、六〇

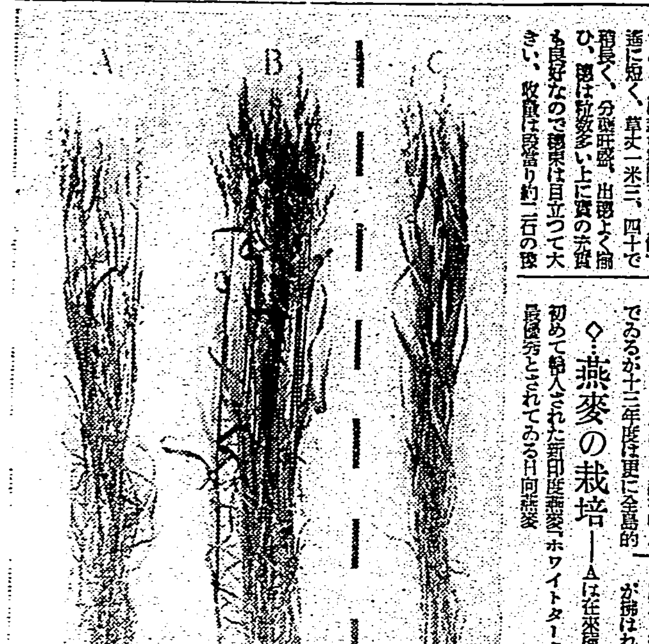
資本金百萬圓の ブタノール會社計畫
年產三千石程度
本年末頃製造開始

督府中研工業部と台拓とのコンビに依り今回アセトン、ブチルアルコール工業が愈々確立することとなり、資本金百万円の同製造會社が台南州下に工場が設けられる筈で目下其の土地の物色その他各般の準備が進められて居る、ブチルアルコールは一名ブタノールと呼ばれ自動車の製造に用ゐる塗料の溶劑として無くてならぬもので從來專らアメリカのみから輸入されて居た同工場がシカゴ附近ペオリヤに在るが曾て昭和四年中研の中澤技師が同工場視察に行つた時、日本人でも素人なら見せてよいが研究所の人ではお目にかけられぬと言つて斷はられたといふ挿話もある、中澤技師は同じく牟田技師と共に此のブチル・アルコールの工業化につき約十ケ年間苦心研究の結果漸く今春最後の確信を得、更に安藤同局馬務課長の斡旋と努力に依り台拓側の同意を得て愈々製造に着手する運びとなつたものである、之が原料は甘藷、糖蜜、澱粉、米の鉄でもいいが差當り甘藷が選ばるべく台灣としては極めて好都合であるので取りあへずブタノールと之と同じやうなもののアセトンとを併せて年產三千石程度の生產が目標たる模樣である、ブタノールは米國輸入の外大阪方面に少しく產出されるが素より物の數ではなく台灣の同生產計劃は時局下著しく進展の途上に在る國產自動車製造高激增にも順應して今後全國の需要を充たし得ることとなるであらう、アセトンは火藥原料たるものであるが、ブタノールは自動車塗料の溶劑たる外、更に進んで

燕麥の試作
中研農業部で成功

台灣馬政計畫に並行して必要な馬糧燕麥の栽培は氣候の關係で從來は失敗を重ねるのみであつたが昨年十一月台灣畜產協會が三井物產の斡旋により印度より輸入した印度燕麥「ホワイトターター種」は全島各州廳（澎湖廳を除いて）にて夫々四ケ所宛計二十八ケ所で試作の結果本島に好適せる優秀品種なることが判明した

記者は臺北市富田町の中央研究所農業部を訪れ加茂技手の案內で試作狀況を視察したが、一段分づつ四つの畑に試作した新品種は何れも豫期以上の好成績で在來種が赤銹病に非常に弱いのに反し抵抗力頗る強いのが特徵とされてゐる、昨年十二月二日播種の麥畑は厩肥區（一段當り堆肥六百貫、硫安二貫、過燐酸八貫）は赤銹病の害もなくスクスク成長して居り見事な出穗振りで茲一週間內に收穫出來るとのことである、新品種が在來の印度燕麥や內地第一の品種とされてゐる日向燕麥等に比し優つてゐる點は栽培期間三ケ月餘で適に短く、草丈一米三、四十で稍長く、分蘗旺盛、出穗よく揃ひ、穗は粒數多い上に實の充實も良好なので穗束は目立つて大きい、收量は段當り約二石の豫想で在來の一石內外なるに比し約二倍以上の見込で無肥料無手入地區に栽培せるもので一石內外の收量があると豫想されてゐる、殖產局並に畜產協會ではこの驚くべき好成績に快哉を叫んでゐるが十三年度は更に全島的に大々的試作をなし栽培季節、栽培方法、合理的施肥率等につき試驗をなし十四年度より一般に積極的奬勵をなす方針であるが二期作米の裏作として果して成功し得るか否かは多大の注目が拂はれてゐる



◇…燕麥の栽培―Aは在來種印度燕麥、Bは今回初めて輸入された新印度燕麥「ホワイトターター種」、Cは內地で最優秀とされてゐる日向燕麥

臺南專賣支局
十二年度賣渡額

【臺南電話】昭和十二年度に於ける臺南專賣支局の酒煙草賣渡總計は左の通りで前年度に比し酒は五分一厘、煙草は一割六分二厘の各增を示してゐる

酒	一、八九六、[illegible]円
前年度	一、七五〇、[illegible]
煙草	一、九[illegible]〇、〇〇〇円
前年度	一、六六七、九二一

中央銀行の
爲替賣却
第四回割當

【上海八日發同盟】中央銀行第四回爲替賣却は申込約百二十万磅に達し四十五万磅見當に上り前週と變りなかつた、これがため市場には殆んど響かず市況閑散を續け對英一志一片、對米廿七弗丁度見當で保合つてゐる、市場安定の原因は過去四週間に亘り中央銀行が毎週四十五万磅見當の爲替賣却を行つたため上海市場から約二千万元の法幣が吸收されたことにあると見られてゐる、尚邦人銀行の第四回爲替割當は申込三十万磅に對して二万磅と前週よりも減少を見た

局バスは增收
十二年度の業績

鐵道部自動車課發表による昭和十二年度局バスの營業成績は總乘車人員八百五十九万六千三百八十九人で前年より百四十一万八千二百四十五人（一割七分九厘）の自然增收入に於ては百四十二万六千七百五十五円十九錢、前年より約二十万円（一割五分八厘）の增收である、十一年九月に南部線が營業を開始したがこれも九月以降の累計にて比較するに百二十九万四千九百八十円二十六錢となり昭和十一年度より六万九千円（五分六厘）の增收で順調な自然增を示してゐる、尚左記數字の中に包含されてゐる三月中における概況は次の通りである（單位円）

	自動車收入	乘車人員
北部線	四三、五九九	三六二、六九六
中部線	五〇、一一九	三三三、三三三
南部線	二一、一六二	二〇四、四〇四
合計	一一四、八八〇	九〇〇、四三三

前月に比較して收入は北部線千二百九十四円（三分一厘）の減收であつたが中部線は五千四百五十円（一割一分二厘）の增收、南部線は二千百二十三円（八分五厘）の增收、合計に於て六千百七十九円（五分一厘）の增收である、乘車人員は北部線二万四百四十八人（七分二厘）の減員であつたが中部線二万六千七百二十三人（八分[illegible]）南部線二万四百七十八人（六分八厘）の增加で合計に於て二万六千七百五十八人（二分八厘）の增加である、前年同月に比し收入は一万二千六百十二円（一割一分二厘）人員に於て八万七千六百八十九人（一割[illegible]）夫々增加してゐるが、これは[illegible]であつたのと自然增加によつて結果づけられたものである

國策パルプ工業會社
創立準備進捗す

【東京八日發本社特電】パルプ飢饉對策として人絹、人纖並に製紙の主パルプ需要者を網羅する國策パルプ工業株式會社設立に關する人絹並に人纖側の創立委員會は、七日丸の內工業俱樂部で開かれ、定款及び社長宮島清次郎、副社長高田直屹、專務栗田金太郎の諸氏の就任を決定して、兩三日後に製紙側委員を含む創立委員會を開き右決定案の承認を求め、今月二十日頃迄に重役の顏觸れを定め、第一回拂込（二千五百万円）完了後來月中旬に創立總會を開く豫定であるが同社の內容は左の如し

一、資本金　一億円

一、出資會社　人絹、人纖會社三十三社、製紙會社八社、兩社の出資比率八對二

一、昭和十五年度より十二万二千噸、同十七年度には十六万二千噸のパルプを生產する筈である

臺北商議の 選擧名簿供覽
十二日より十日間商工會で

台北商工會議所選擧人名簿は台灣商工會議所議員選擧規則第四條に基き本月十二日より向ふ十日間明石町二丁目二番地台北商工會內同縱覽場にて毎日午前九時より午後五時迄本會議所會員（會社及無能力は代人）及會員と認めらるる者に對し縱覽に供することとなり昨八日選擧人名簿の告示と州知事への屆け出を濟ました、廿一日に右縱覽を終りそれより二十日を經て五月一日選擧人名簿が確定する、名簿に關し關係者にて不服あるときは縱覽期日內に本會議所に對し文書を以て異議の申立てが出來ることになつて居る、斯くて一切の手續きをすまし選擧人名簿が確定し選擧を行ふは五月末頃となるべくそれまでに官選の內示がある筈である、尙選擧人名簿縱覽心得の一部は次の通りである

名簿縱覽者は受付にて縱覽者名簿に營業場所在地氏名又は名稱を記入した上入場のこと

名簿には營業の種類稅目、納稅額、賦課金年額、營業場（營業場二以上在る場合は主たる營業場）氏名又は名稱、生年月日（會社に在りては設立又は設置年月）が記載してあるので不審の點は質問されたい▲縱覽場內にてはすべて係員の注意に從ひ名簿にしるしを付け或は書入れぬ樣にされたい

烏樹林製鹽
今期二分增配か

【岡山電話】烏樹林製鹽株式會社の本期定時株主總會は二十八日午前十時より同社岡山事務所に於て開催するが、本期は經鐵部の收入增と養魚池附料の値上等とで業績良く株主配當は前期より二分增の年六分となる見込である

內外商況欄（八日着電）

米期

乘替商內が主で 焦付き乍ら氣丈

堂島米況前場

【大阪八日發同盟】昨後場小堅きの氣先今朝は双方乘替商內に先限は三十五円十八錢と變らずに始め其後買物薄に十五錢と押しアト十四、七錢所を採合ひ東京高に結局引値は十九錢と氣丈に前場を終る

堂島米況後場

【大阪八日發同盟】前場引際強含みの氣先後場は買氣振はず先限は三十五円十八錢と氣鈍く寄付き買氣薄に引前〇六錢と崩れ株式再崩落と神戶軟化に買方の嫌氣投退き現はれ中限五円臺割れと共に先限も遂に五円臺を苦もなく割り四円九十九錢と月初以來の安値に叩かれた

堂島雜觀

【大阪八日發本社特電】前途インフレ氣構へらしれながら諸物價昂騰阻止せられ米價先高觀は望み薄と見なければならぬ之から見ても買根據は一つ失はれた譯である▲季節的にも一押期待されるが軟派と逆境にあつた揚句とてさう云ひ得ず積極味のない取組も二期合せて十万餘石に過ぎず現在硬軟兩派盤に落ちる[illegible]を外して返運出する者もない▲結局剩戡材料實現迄保合待機は餘儀ないが四圍の情勢から見て軟派は稍優勢に在りそれが反映して低迷保合となつてゐるが取組膨脹戰發するのを待つて波瀾を演ずる順序とならう

米界餘聞

【大阪八日發本社特電】當限取組高四万餘石双方戰意喪失先へ延べ取引はれて居る▲買方も積極的渡米敢行する氣はないやうで買方神戶筋も受渡する意思あるが疑問視され双方からスラく解けるのではないか五円臺割れは無盡藏に[illegible]されたが拂込んで居り人氣安張り存外底力があるやうだ▲朝鮮米の先物懸念されて居る群山各米倉商事で內地に買物寄せるが賣れないので四五軒の仲介店に委託する為め如何にも群地盤氣化して居るやうに見られるが實際數字は大したものでなく群山は更に出盤して居ると

大阪期米後場

	寄	中	引
一節	三四、八七	三五、〇八	三五、一八
二	八六	〇九	一七
三	八六	〇八	一五
四	八六	〇四	一〇
五	八四	〇〇	〇六
六	七八	九七	九九

東京期米後場

	寄	高	安	引
	三五、二七	三五、三七	三五、一三	三五、一〇
	二四	三一	二〇	二〇
	二八	三八	一六	一九
	二四	三七	〇八	〇〇

神戶期米後場

	寄	高	安	引
	三三、五〇	三三、八四	三三、[illegible]	三三、八九
	五〇	六九	[illegible]	七〇
	三九	八四	[illegible]	八九

大阪正米標準値

內地中米 三四、〇〇　朝鮮中米 三五、一〇　蓬萊米 三三、四五　在來種 三一、三五　丸島米 三四、四〇

砂糖

環境不透 明に弱い

一清算一【大阪八日發本社特電】[illegible]

島內商況

期米安乍ら 正市下溢る

蓬萊 は前場期米保合につれ底りであつたが後場期米安を眺め小弱く終つた、場外では期米止巻割を飾へたが午後六時の呼聲は新一期十二円十九錢と下溢り底意頗る強

丸島 は七日夜買占派の策動に小戾りの氣先乍ら今朝は利喰賣り現はれ小緩んだ、アト期米安に人氣振はず保合つた、場外では一、二丁安の當十四円四十一錢中四十六錢賣手唱へ乍ら買聲飛人氣去らず地合に相變らず弱い

臺灣正米市場後場

	當	中	先
▲一期蓬萊米			
▲二期丸島米	不申	不申	不申
▲一期蓬萊米	不申	不申	不申

台米現物相場（基隆貨車乘渡百斤）

		前日對比
北部二期蓬萊米	一二、七四	二高
中部二期蓬萊米	一一、六五	四高
南部二期蓬萊米	一一、四五	同
南部二期在來米	一〇、一〇	五高

臺中米價（八日）

蓬萊米二期　一二円六〇錢

大阪砂糖清算後場

限	寄	引
四	一二、五四	一三、〇〇
五	六六	[illegible]
六	一二、七七	一二、八〇
七	八九	八九
八	三、〇〇	九九
九	一〇	[illegible]

大阪砂糖現物

△分蜜TAB 一九、七五　DSA 一九、七〇　TEA [illegible]

△精糖ST 三三、〇五　MS 三三、〇〇

△耕地白糖A 二三、四五 OBB 二〇、五〇

△再製三溫 [illegible]

△黑糖琉球㊀ 一四、一〇

穀肥

神戶豆粕後場

	寄	引
四月限	五、一一	五、一一
五月限	一一	一三
六月限	一八	一八
七月限	二〇	二〇

神戶穀肥市中相場

大豆現物九、三〇　同沖渡物八、二五　豆粕現物二、四二　同先物五、一九　小麥內地物九、六八　麥粉（百斤）四、六〇　煎石現物四、三〇　過燐酸15％物一、八五

下關麥粉相場

綠ダイヤ印 四、六〇　雪印 四、五八

大連特產前場況

【大連八日發同盟】大豆は無材料閑散で現物はマバラ、豆油は[illegible]買ひ定期は[illegible]、豆粕は華商の買物に[illegible]

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	六、〇九	六、一一
四月限	一五	一〇
五月限	一七	一五
六月限	一〇	一六
七月限	二五	二五
豆粕現物	二、一五	二、一五
四月限	一〇	一〇
五月限	一一	一五
豆油現物	一二、八〇	一二、九〇
四月限	一〇	一五
五月限	三、三〇	三、〇五
六月限	三〇	三五
七月限	五五	六〇

絲況

大阪綿絲前場

	寄	引
四月限	二二六、六〇	二二六、五〇
五月限	二二〇、〇〇	二二〇、〇〇
六月限	二一五、〇〇	[illegible]
七月限	二〇七、〇〇	[illegible]
八月限	二一一、七〇	二一一、四〇
九月限	二一二、九〇	二一二、三〇
十月限	二一三、一〇	二一二、五〇

大阪綿絲後場

	寄	引
四月限	二二六、九〇	二二六、六〇
五月限	二二〇、〇〇	[illegible]
六月限	二一五、〇〇	二一一、一〇
七月限	二〇七、〇〇	二一一、〇〇
八月限	二一一、一〇	二一二、〇〇
九月限	二一一、二〇	二一二、〇〇
十月限	二一三、六〇	二一二、八〇

大阪棉花後場

	寄	引
四月限	五一、五〇	五一、五〇
五月限	五一、七五	—
六月限	五二、〇〇	—
七月限	五二、二五	—
八月限	五三、〇〇	五四、〇〇
九月限	五四、八五	五四、七〇
十月限	五五、四〇	五五、四五

大阪人絹後場

	寄	引
四月限	七三、三〇	七三、二〇
五月限	七三、七〇	七三、七〇
六月限	七四、三〇	七四、三〇
七月限	七五、二〇	七五、一〇
八月限	七六、一〇	七六、〇〇

橫濱生絲後場

	寄	引
四月限	六七一、〇〇	六七〇、〇〇
五月限	六七五、〇〇	六七四、〇〇
六月限	六七〇、〇〇	六六八、〇〇
七月限	六九〇、〇〇	六八三、〇〇
八月限	六八五、〇〇	六八五、〇〇
九月限	六八七、〇〇	六八五、〇〇

大阪重要商品

【八日本社特電】

神戶ゴム現物	四〇〇厘
ス・フ入木綿文印現物	八八〇厘
モスB一現物	一七五厘
人絹織平地	一〇七厘
絹紡糸二號	七七円〇〇錢
ネル九〇生地	七七円五〇錢
澱粉新現物	三七円四〇錢
電氣銅現（水曜會）	六円六〇錢
鋼板一分	一一〇円〇〇錢
銑鐵兼二浦	一二〇円〇〇錢
平板	八八円〇〇錢
浪板亞鉛引	一一円一七錢
揮發油	九六錢
木材米松大角	七円三八錢
曹達灰（內國）	一二円一〇錢
毛糸ZC	二二円〇〇錢
北海小豆新三	一三円一三錢
	九円四〇錢

株式

颱風一過の跡 買警戒に彈力乏し

兜町前場況

【東京八日發同盟】長期…政變說を動機に脆くも慘落したアトとて一般に買警戒強く一方突込み賣りもなく[illegible]颱風一過の觀あり新紡株は鐘紡二円二十錢反撥外は惡化なく人絹株は存外確り帝人新、東レ新各五、六十錢安に過ぎなかつた、砂糖株は鹽水港一円九十錢安目立ち船舶株は郵船新一円四十錢反撥東洋工業株は軒並み四、五十錢の[illegible]安日鐵新、滿業は二、四十錢高く東株は[illegible]物多く新一円七十錢安と低落新東は三十錢安と[illegible]下落つた

短期…昨夜來のアトを受け今朝は買方の投物一巡模樣となつたので突込賣り警戒され新東は百五十八円二十錢と五十錢方上放れて寄付きその餘八円九十錢まで戻したが新製賣物之しく七円六十錢まで押したが大引は結局八円四十錢と戾し小康を示した其他の諸株反撥力乏しく帝人新は百二十四円臺割れ東レ新九十七円臺の安値あり商勢は何方も振るはなかつた

東京短期後場

	寄	引	高	安
東新	一五八、五	一六〇	一八八六	一六〇
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

北炭	九三、一	二四
昭肥新	八二、九	五五
日糖	七〇	
日石	七八、八	六八
麥酒新	三八、四	八一

大阪短期後場

	寄	引	高	安
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

	寄	引
大株	八九、〇	八、九
大新	八八、六	八、六
東新	一五八、八	八、八
鐘紡	二六七、〇	八、一
帝人新	一二、九	[illegible]
滿業	八二、九	九
日糖新	六五、九	一

財界株界

【東京八日發本社特電】近衞首相が進退問題を考慮してゐると云ふ噂は大分前からの話しで今始つた事ではないがあれ程の議會を兎に角無事に切抜けてゐるのだから首相の健康が許す限りまさか身を引く樣なことはすまいとの見解があつて安心し切つてゐた▲ところが突然茲へ來てのである▲新黨運動にしてからがさうで一時はこの運動を續つて漠然ではあるが何か政局に議會後大きな變化があるのではないかと懸念されてゐたがそれも何となく迫力の足らないものの樣に感ぜられるので市場人の頭から忘れかけられてゐたのである▲ところが突然茲へ來て首相が何か重大な考慮をしたと云ふ樣なニユースがあつたのでスハこそとばかり色々と憶測しそれを又傳へられる以上に大きく事を考へたのである▲軟派にして見れば好機到れりでそれを又尾に鰭をつけて宣傳した樣だ、此外にまだ間接的な材料の射擊があつたので買方側の狼狽振りは一層ひどかつた▲そうでなくても連日の大集合に高日歩で惱まされにつちもさつちも動きが取れず何とか切抜けやうと焦慮してゐた矢先だからたまらない長い間睨合つた鐘保合は破れて上か下かと話題の種になつてゐたが結果は遂に軟派に凱歌を上げさせたのである▲新東は梶原、三瀨の兩君が一轉に退陣したので大物は居なくなつたがまだく完全な灰汁抜けとはならず前場は落着いてゐたが後場又惡く百五十六円丁度の新安値を示現した▲例によつて山一が盛んに正株を引取つてゐたがその效果は甚に薄いこの分で行くと鐘株も全面的に一整理やらねばなるまい▲鐘紡は新東の割にすると下げぬが之には未だ增資案が殘されてゐるので何時發表されるかわからぬと云ふ警戒がある、そこへ行くと東株は減配の懸念はあるしその上増配の樂しみがないので特に風當りが強い、山一の頑張りが果して何處まで續くか問題であるがどうやら味噌をつけた形である▲丸上の豆山方面日く『鐘株は一掃除済めば時流に乘つたものが多いからそこを狙つて出ると云ふ手があるがどうも新東は時局の壓力を一身に背負つてゐるから先づ當分は立直れまい、戾り賣方針で行きたい』と▲東株取引所調査による四月初め現在の長期上場株式時價總額は一週二千七百八十二億二万六千円の減少となり五十円當り時價一円二十四錢の値下りである、然し公益事業と加工業、製造工業等は時局の反映で何

北米穀事務所長に更迭あり牛田久美技師

…れる時期してゐた

[illegible]總督府米穀局技師牛田久美技師に代つて五百井亭技師が臺島より着任したが、今度總督府米穀技師にも更迭あり嘉米改善に功績を擧げた元山春雄氏が米穀課へ、米穀課の入鹿山成衛氏が米檢へ入替へとなつた▲入鹿山技師は元台中州勸業課の主任技師として十六年間同州下の米產を始め各種產業の振興に寄與する所多く元山氏も亦同勸業課にあつて入鹿山氏と仕事を共にした緣故がある▲入鹿山氏の人柄は豪快で、人に好かるる所があり趣味の随一は投網で凡そ投網の種類は大抵集めて愛藏してゐる川に、海に投網に出掛けても決して小魚には眼をくれない、川なら尺以上の鯉といふのが標準になつてゐる、氏の米檢技師は確に適任だ、元山氏も米檢で十二分に磨きをかけた上の米穀課入りだけに之亦相當期待することが出來よう▲正米市場の貝山理事長が『台灣證券取引所に就て』と題する小冊子を知人に頒布した、台灣に證券取引所設置の必要且つ急務なことが力說され附錄に島內に於ける資本金百万円以上の會社調、島內日刊新聞論調、取引所法關係法規等を載せ關係方面及取引所問題研究者の為めに參考となる點が少くない▲昨年末創立した資本金五十万円の東亞商工公司が創業以來十有二年になる機械貿易商海野商店の業務一切を繼承し今後一層それを強化する外、對岸を目差す綿布諸織物、食料品雜貨の輸出貿易に乘出すことになり對岸貿易の方は今のところ待機の姿勢にあるが、日產自動車の島內販賣に就ては別動隊を組織する計畫もありその活動振りは大いに注目されてゐる

●法人登記公告

●財團法人臺灣鐵道協會（變更）昭和拾參年四月壹日事務所ヲ臺北市本町參丁目參番地ノ參ニ移轉ス

●社團法人臺灣放送協會（變更）理事渡部慶之進ハ臺北市幸町壹參五番地ニ理事太田耳次郎ハ同市泉町壹丁目壹番地ニ昭和拾參年參月貳拾五日住所各移轉ス

右昭和拾參年四月七日登記　臺北地方法院

●商業登記公告

●株式會社林瑞記商行（變更）取締役兼代表取締役林德旺取締役坂本次吉郎監査役竹脇進一ハ任期滿了ノ處昭和拾參年參月貳拾參日各重任　同日臺北市日新町貳丁目壹番地白氏對ハ取締役ニ就任ス

●株式會社二和銀行支店（變更）昭和拾參年參月貳拾八日大阪市南區日本橋筋五丁目四拾番地ノ支店ヲ同市天王寺區南日東町壹貳八番地ニ移轉ス

●義順商事株式會社（拂込）昭和拾參年四月四日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五拾圓ト變更ス

●株式會社菊元商行（拂込）昭和拾參年四月四日各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金貳拾五圓ト變更ス

●臺灣化學工業株式會社（變更）昭和拾參年四月壹日基隆郡瑞芳街金瓜石貳五番地ニ毛利菊次郎ハ臺北市東門町壹六壹番地後藤惣司ハ取締役ニ兵庫縣武庫郡精道村芦屋字平田四貳七番地坂田徳二郎ハ監査役ニ中村民一ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ各就任ス

●新高興業合資會社（變更）昭和拾參年四月四日徐滿芳ハ持分全部ヲ讓受人ノ出資額ヲ金九千五百圓ト變更ス

●臺灣振興物產建築合資會社（變更）昭和拾參年四月五日高春木陳延熙朱恭貢合ハ持分全部ヲ左者ニ讓渡シテ退社　同日讓受人左者左ノ出資貸任ヲ以テ入社　臺北市千歲町參丁目壹八番地金四千圓有限　同市若竹町貳丁目壹〇番地金六千圓無限　西村留吉同市下奎府町參丁目貳〇番地金千圓有限上麥宗榮臺北市佐野町六丁目五番地同同陽東洪同所同番地金八百圓同土安欲同市榮町八番地同同

●日本產業合資會社（變更）昭和拾參年四月壹日本店ヲ臺北市太平町參丁目壹貳九番地ニ同日羅東郡羅東街竹林參壹六番地ノ支店ヲ同郡同街十八埒字九參番地ニ移轉ス

●支配人（選任）支配人ノ氏名住所臺北市龍山寺町參丁目參七番地黃朝春ヲ入ノ氏名住所臺北市太平町參丁目壹貳五番地日本產業合資會社支配人ヲ置キタル場所選

●株式會社彰化銀行（變更）（支店）昭和拾參年參月貳拾六日東京市麹町區丸ノ內壹丁目貳番地ノ壹　山本善治理事ニ就任ス

右昭和拾參年四月六日登記　臺北地方法院淡水出張所

●臺北市太平町參丁目貳拾番地（設立）臺灣振業合資會社支配人黃朝春ノ住所ヲ臺北市龍山寺町參丁目參七番地ニ移轉ス

右昭和拾參年四月七日登記　臺北地方法院

●產業組合登記公告

●保證責任千歲建築信用購買組合（變更）理事田中敬吉小出梅吉渡辺三郎監事佐藤佐藏波忽之進ハ任期滿了ノ處昭和拾參年參月拾九日各重任　同日臺北市千歲町參丁目參番地ノ參市岡照ハ監事ニ就任　監事室田有ハ任期滿了ニ付同日退任ス

●保證責任戊辰信用利用購買組合（變更）監事本田一郎山下政松ハ任期滿了ノ處昭和拾參年參月拾七日各重任　同日臺北市大安字十二甲貳〇九番地ノ參大橋重南ハ理事ニ就任ス

●保證責任鐵道信用利用購買組合（變更）理事甲田良一郎松浦信次宇數起夫山口正成竹中太郎ハ任期滿了ノ處昭和拾參年參月拾九日各重任ス

●保證責任臺北建築信用購買組合（變更）臺北市榮町參丁目九番地園部定次郎ハ理事ニ同市大和町參丁目參番地岡村謙ハ監事ニ昭和拾參年參月拾七日各就任ス

●有限責任臺北庶民信用組合（變更）理事郭廷俊二發俊夫小倉元之助立川義男中村不羈兒監事張和殿次郎柯秋潔ハ任期滿了ノ處昭和拾參年參月貳拾參日各重任ス

右昭和拾參年四月七日登記　臺北地方法院

為替手形紛失廣告

為替手形紛失額面貳百圓也振出人新竹市西門町鄭萬吉振出昭和拾參年參月廿日支拂期日同年四月拾日受取人臺北市下奎府町四ノ六〇義成製藥商會團後池紛失同年二月廿參日前記為替手形紛失致シ候ニ付爾後無效トス昭和拾參年四月八日　義成製藥商會　陳後池

⊞ 大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆（◯印航客お斷り）

門司神戶行（高千穗丸四月十日正午／蓬萊丸四月十三日／高砂丸四月十七日正午）

香港行 香港丸 四月廿日正午

上海行 長沙丸 四月九日正午

鹿兒島、長崎 博多、北鮮行 河南丸 四月十一日

沖繩行 湖南丸 四月十四日正午

臺東行 大球丸 四月十三日

蘇澳、花蓮港 めなど丸 四月十一日

比律賓行 めきしこ丸 四月廿五日

西貢盤谷行 西貢丸 四月十日

◎高雄出帆

馬公行 鳳山丸 毎奇數日

東京直行 △たるしま丸 四月十日

タワオ爪哇行 バンドン丸 四月十日（南洋海運）

其他船便多數アリ 臺北電話五八五〇

近海郵船 基隆出帆

門司神戶行 大和丸 四月十五日午前十一時　富士丸 四月廿五日午後二時

上海內地行 鹿島丸 四月十一日午前十時

香港歐洲行 桑名丸 四月二十日午後四時

辰馬汽船出帆

辰和丸 綾羽丸 四月中旬出帆 十一日

大連汽船 基隆出帆

大連直行 山西丸 十一日午前八時高雄發　山東丸 四月十二日後五時基隆發　四月廿二日正午出帆

丸一組 高雄電參四七 基隆電八九九 臺北電參八八壹

急告

大連汽船山西丸四月九日高雄、十日基隆出帆豫定ノ處都合ニ依リ一日延期左記ノ通リ出帆日時變更致候間此段謹告仕候也

山西丸 四月十日午前八時高雄出帆　四月十一日午後五時基隆出帆

大連汽船株式會社 臺灣總代理店 丸一組

嘉義競馬

四月十日（日）　十一日（月）　十六日（土）　十七日（日）

賞金總額　臺萬四千圓

副賞　總督賞外四個

主催　臺南州畜產組合聯合會

外科

醫學博士 河田直吉

基隆市義重町二丁目

電話六十八番・廣瀨醫院

內地へのおみやげは是非東陽製品を……

蜜餞各種　小粒味付落花生　豚デンブ其他各種

蜜餞元祖 東陽製菓部

基隆市 蓄產物 東陽物產商會

臺北市京町二丁目 電話貳六四、參六〇番

營業種目

諸機械、建築用材及工業用品ノ販賣

諸機械設計據付工事及工事監督ノ請負

綿布諸織物、食料品雜貨其他對支貿易業

以上各項代理及委託販賣

各位益々御隆盛之段奉慶賀候陳者今般株式會社東亞商工公司を設立致し海野幸德個人經營海野商店の業務一切を繼承の上內容の充實を計り益々業務に勵精し聊か國策に貢獻致し度所存に御座候間何卒舊海野商店同樣御愛顧を賜り度奉懇願候

昭和拾參年四月壹日

臺北市榮町壹丁目七番地

株式會社 東亞商工公司

電話 四貳〇七、貳〇八

取締役社長 重田榮治
專務取締役 海野幸德
支配人 上田光一郎
取締役 江原節郎
同 桑田剛助
同 三浦正夫
同 西尾靜夫
同 江口達三郎
監査役 松本銀巖
同 谷口今吉
同 岡

各位愈々御清穆之段奉大賀候陳者弊店儀創立以來拾有參ケ年機械貿易業に携はり公私共に格別なる御引立を蒙り感激に不堪謹んで御禮申上候然る處國運の發展に伴ひ對外經濟的進出の時代要求に驅られ今回在臺灣實業家有志の贊同を得て株式會社東亞商工公司を設立し弊店從來の業務一切を之れに移讓繼承せしめ候間同公司に對し何卒今後舊海野商店同樣の御引立に預り度謹而御願申上候

早速拜趨親しく御挨拶可申上筈の處不取敢以紙上御挨拶申述度如斯に御座候

昭和十三年四月一日

臺北市榮町二丁目七番地

海野商店主 海野幸德

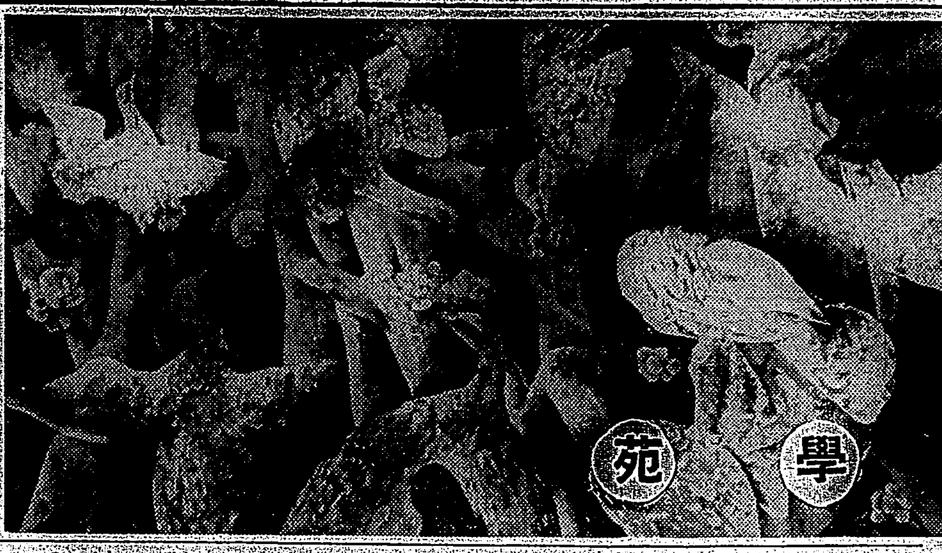
叫ばれる皇精神のシンボル

五月節句品 出世鯉幟

4月9日より 破格大特賣

セット15.00より500.00まで

台北榮町二 アサヒヤ 電話4864



群鳥（獨立展）　川口軌外畫

随筆 お祭

荘琮耀

一昨年の舊曆五月十三日に大学の社會学研究室の岡田先生たちと大稻埕の城隍爺の祭を見たのが最近見た中で一番賑やかなものであつた。其の時一緒だつた先輩の林君の好意で、彼氏の親戚の許で客になつて二階の窓からお祭の行列を見た。そぼふる雨の中を練つて行く馬上の可憐な稚兒や、一目見て何んとなくおつかない七爺八爺の武者姿や、ホーヤーとかけ声をかけて腰の鈴を鳴らしながら行く泥將軍の姿を見て、懷古的なその美しさに思はず微笑みを洩らしたお祭のよさは初夏になると思ひ出すものである。

……　……

大稻埕の祭典は毎年舊曆の五月十三日に定まつてゐたが、昨年からは新曆の五月十三日に改正されたらしい。その時は台湾全島の隅々から祭の見物に上る田舎の男女達で、日頃あまり人通りの少い亭仔脚までぎつしり一杯に人がうようよして、身動きがとれないまでになる。それは稻の第一期の刈上げ後のお休みで、田舎衆が一年中せつせと汗水流して溜た金を散財する、年一度の大豪遊の時でもあつたので、市況の繁榮は勿論のこと、鐵道部の赤字にならぬ原因の一つでもあつた。

地方の部落によつて行はれる、媽祖祭、三王公祭、土地公祭は春から夏にかけての祭もあれば、秋から冬にかけての祭もある。さう云へば同じ台北市内でも、万華の青山王爺の祭は秋の中頃である。

……　……

忘れてゐれば何でもないことが何かの機會で思ひ出され、しかもいちど思ひ出されるとそれがたまらなく懷しくなる。このやうなことは私達の日常生活によくあるが、祭にかけては殊にさうである。五つ六つの頃父の肩に乘つて群衆の中に混つて、祭の行列を見て小さい手を叩いてむやみに喜んだことがある、勿論少年の私には何が何やら判るはづがないが、子供心にも面白いので、時にはたまらなくて叫び声をあげたことを覚えてゐる。小学校へ上る年から、父は祭が來ても決して新しい着物を着せたり、群集の中へ肩車に乘せて見物させたりしてはくれなかつた。それは私が学業を忘れてしまふことを心配したためらしい。それにしても祭が來ると、心の中はそはそはして勉強する氣にはなれなかつた。其氣持は今でも續いてゐる。私は台湾のあちらこちらのお祭風景を見物したが、北部と南部では異つた風習が祭にはつきり現はれてゐる。田舎と都會では又たいへん違ふ面白さがある。内地に居た頃にも、村祭に呼ばれたり一人でのこのこ歩き廻つたりしたのだが、祭は旅先きの流離の子の淋しさを紛つて呉れたものである

……　……

事變以後台湾では、在來の種々の祭は殆ど廢止された。そして皇民化運動の方針に從つて、十月二十八日の台灣神社の大祭に御神輿を擔いで全島的に賑ふ事になつてゐると聞いてゐる。勿論全市を、或は全村を統一してお祭氣分にみなぎらせることは誠に結構である

政治が行き屆くと、人間の生活は何時の間にか統一される。それらに精神的なものが加はると、人間は野性を何時の間にか棄てて、完成した自己の姿を眺めることに滿足する。それがはしなくもお祭と云ふ形の上にはつきり姿をあらはすものである。都會は多少陶冶されてはゐるが、田舎ではお祭になるとその野性を直ぐにむき出しにする。同じ都會でもお祭に現はれた人間性は、東京と京都とでは大いに異る。彼ら東京人はいま文化の尖端にあるやうな顏をしてゐても、京都人ほど陶冶されてゐないやうである。あちこちのお祭に遇うて、私はかういふのにも地方獨特の生活樣式や、感情の相違があらはれてゐるのを見出す。私は旅に出るときには暇あるごとに、その土地のお祭風景を樂しみたいと思つてゐる。金に餘裕でも出來たら、ついでにあの屋台店に出る人形をも買込んで遊ばうと思つてゐる。

……　……

近頃の若い人たちの間では、競馬や映畫がもてはやされるにつれて、お祭が年々淋れてゆくやうだ。おそらく地方人の生活にゆとりがなくなつて來たためだと思はれる。このまま進んでゆくと、地方の傳統的なものがあらはれてゐるお祭の行事も、今に跡を絶つてしまふかも知れない。さう思ふと私には何か惜まれる氣がしてならないのである。

大學生活問答

柳田謙十郎

「先生、今日は大学生活の意義といふことについて少し御話しを願ひたいですが――」

「そんなむづかしいことは僕にはわからんよ」

「でも先生は曾て大学の学生であつたことがおありでせう」

「ウン、それはある」

「そして今は大学の学生を教へる役目をもつてゐられるでせう。そのお方が大学生活の意義がわからんでは困るではありませんか」

「困るな」

「先生の母校は？」

「〇〇大学さ」

「その〇〇大学の三年間の学生生活を通じて何か得られたことはありませんか」

「それはある」

「どんなこと？」

「どんなことときかれると又わからなくなるが、ともかく入る前と後とでは少し人間が変つたやうな氣がするな」

「どんな風にですか」

「君は價値顚倒つて言葉を聞いたことがあるかね。つまり今迄偉いと思つてゐたことがあまり偉くなくなり、今迄あまり心にとめてゐなかつたものの中に素ばらしい價値が見出されてくるやうになること」

「たしかニーチエの言葉でしたね」

「誰の言葉でもいい、ともかく物の見方、考へ方に對する一つの轉換が行はれたこと、これが一番大きな收穫だつたと思ふな」

「それは誰方の感化だつたのですか」

「誰方の？いやそんなものぢやないよ。あの学問の隅々にまで泌りあふれる眞理探究の精神がいつとはなしに僕の魂をその底までゆり動かしてしまつたのだ。」

「その精神といふのはどんな處にあらはれてゐたのですか。」

「どんな處つて？到る處さ。今はどうかしらんがあの頃の〇〇大学××科の空氣といふものは全く何とも云へないものを持つてゐたよ」

「お目覺になりさうですね」

「お目覺だつていいぢやないか自分の養はれた学園に對して内的に深い感謝をもち外的に高い誇りをもつことが出來るといふことは何といつても幸福なことではないか。君達だつてさういふ幸福がもてない譯はあるまい。」

「――」

「大学は唯知識を授ける處ではなくて、知識への愛を教へる處だよ卑しくも大学にして何よりもまづ眞理が愛されるのでないやうな大学があるならばそれは大学にして大学に非ずだ。愛財者や愛名者や愛權力者ならば世間の到る處何處にでもころばつてゐる――大学だけは其んなものは無視されていい否無視されるやうでなくてはいけないんだ」

「先生、初め知らないなんて云ひながら大分メートルが上るではありませんか」

「上るとも、大いに上るよ、登あがらざるべけんやだ」

「ではもつと話して下さい」

「大学は眞理の殿堂である。そこでは地位よりも、權力よりも、何よりもまづロゴスが貴ばれるのでなくてはならない。それが眞実を語るものであるならばたとへ一学生の言ふことであつても無上に貴ばれなくてはならない。ロゴスの眞実性よりも外的な權力が支配的であるやうな大学はもはや大学の名に值しない」

「大賛成です。」

「さういふと君達はすぐ自惚るからいかん。自分達のいふことはいつでも眞理である。それを抑へるものは眞理を抑壓するものだなどと理窟をつけたがるものだが、学生の言ふことだつていつも眞理とは限らんぞ。」

「そりやわかつてゐます。しかしさう云へば先生方の御講義だつていつも永遠の眞理だとは限らないでせう。」

「人間の智慧だからな。要は唯眞理に對する謙虚無私な愛の精神にある。僕らが学生の頃は聽講科目の選擇などもきはめて自由で就職などの事は誰もあまり考へなかつた、だから講義さへよければ何百人でもききてがあつたが、評判の悪い講義になると殆どききてがない。從つて先生もどうしても安閑としてゐられないものがあつたと思ふ。」

「其の外に何か大学生活から得られた處はありませんか」

「さうだな。大学に入つて間もなく感じたことは、自分といふものが何らの外的束縛のもとにも立つてゐないといふことだつた。」

「遊べばいくらでも遊べたのでせう。」

「さうだ、遊びたいと思へばいくらでも遊べる。自分に對して監視の眼を光らしてゐるやうな存在は一人もない。何でもやりたいと思ふことは精一杯やれる――其處に何ともいへないオープンな氣持があつた。」

「それで先生はお遊びにならなかつたんですか。」

「そこだよ。遊べばいくらでも遊べる――けれども遊んではゐられない。どうしてもそんな氣になれない。そこにつまり無言の壓力といふものがあつたのかな。いや壓力なんて言ふものでは決してない。むしろ推進力だ何かしら生命の湧く限り、勉強して勉強して眞理の奥の扉を開くまで最後まで戰ひ拔いて見よう、学問のため、眞理のためなら自分の一生なんか棒に振つたつて惜くはない。人生は一つの賭だ、生命の賭だ。生命の賭に破れたら死ぬまでの話ではないか、ともかくやつて見よう、自分の生涯の幸福も發展も、その一切を振りすてて打ちこんで行つて見よう――そんな氣持になつたのだ」

「随分張り切つたものですね」

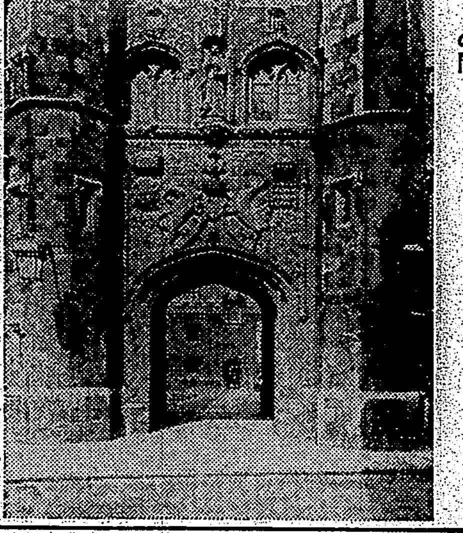
「やつぱり学風の力だね。だから僕は今でも大学生活の最高の意義は『すぐれた学風』といふことの中にのみ求められなくてはならないと思つてゐる。高い学風を持たない大学の学生といふものは實は生涯大学生活の何たるかを知らずに終つてしまふものだと思ふ」

「学風を興すのにはどうしたらよいと御考へになりますか」

「学風といふものは作らうつたつて作れるものではない。人爲的に作つた学風なんてものはどうせろくなものではない。それはどうしても生まれるのを待たなくてはならない。唯我々は純粹な学徒として眞理への使徒としてどこまでも尊重すべきものを尊重し、輕蔑すべからざるものを輕蔑せず、世間的な愛名者や愛權力者の奴隷的な心情から自己を解放して、深く内なる自我の創造的精神に生きるだけのしつかりとした氣構をもつて生きて行くべきであると思ふ。」

世界大學めぐり

工藤好美



セイント・ジョンズ・コリッジ（ケンブリッジ）の門

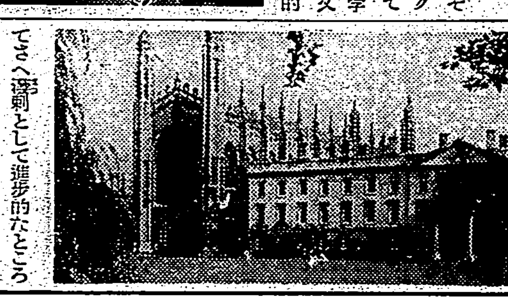
ケンブリッジ大學

ケンブリッジは昔からオックスフォードと併稱されてきた。「十九世紀末の」諷刺家サミュエル、バトラーはケンブリッジのブリッジと、オックスフォードのフォードを結びつけブリッジフォードといふ新造語によつてイギリスの大学を代表させたほどである

しかしこれら二つの大学にもそれぞれ異つた特色がある。オックスフォードが古來人文学を誇つてきたやうに、ケンブリッジは科学に力を入れてきた。しかるに人文学も科学の精神――批評と客觀的精神――なしには健全な發達をすることができない

最近オックスフォードの学風がやや沈滯し、それに對してケンブリッジの学風が人文学の方面においてさへ溌剌として進歩的なところを見せてゐるのは、外にさまざまな原因があるであらうが、ひとつには科学的精神の有無に起因すると考へられる

美しいキャムの川とトリニティー・コリッジの圖書館



キングズ・コリッジの禮拜堂

執筆者紹介

柳田謙十郎氏　臺北帝大文政學部助教授、專攻は倫理學、哲學

荘琮耀氏　臺北帝大文政學部學生

男の一生 愛憎の書　菊池寛
大評判の現代小説
貧乏人の息子と金持の息子と、二人の少年が辿り行く人生行路！

戰場より歸りて全日本の國民諸君に愬ふ　陸軍大將 松井石根
三月十日、東京日比谷公會堂に於ける松井大將の獅子吼は、聞き洩らされた方は勿論、聞かれた方もぜひ御熟讀下さい

時代小説 魔粧佛身　吉川英治
現代小説 愛怨經　淺原六朗
現代小説 青春オリムピック　中野實

▲探偵怪奇 大暗室（江戸川亂歩）
▲股旅小説 駒下駄道中
▲時代小説 乳房祭（小島政二郎）
▲大岡政談 本町小町（神田伯山）
現金二千圓提供・大探偵小説 昆蟲男爵　大下宇陀兒
▲新作落語 熊の子（柳家金語樓）
▲英傑コント 加藤清正と愛[illegible]

▲ドイツ青年を語る　シュルツェ
▲性能比べ 飛行機勝つか軍艦勝つか
▲全國中等學校長の体驗より得たる處世訓人生訓

武士道の話　菊池寛

隨想隨感
◆良心　◆出羽の花の義俠　◆商賣のコツ　◆全體主義　◆女らしく　◆讀書淨土　◆私の體驗より
◆戰場の體驗　◆滴水の悟り　◆宣傳偶感　◆圍棋十訣　◆正義　◆獨逸土産話　◆偶感

色とりどり 壯觀！五十頁の口絵画報あり

野戰病院 白衣の天使座談會

探偵小説三傑集
▲恐怖戰慄 白晝の覆面ギャング　清水長雄
▲電光石火 春の夜の通り魔　野崎昌壽
▲怪奇凄慘 呪ひの血　石島丑松

▲時事問題早わかり…太田正孝
▲處世法成功法…平生釟三郎
▲（昭和名人傳）吉住小三郎師
▲偉人はどう人を觀るか

小さくとも キング大娯樂園 何でもござれ愉快の王國!!
◎上手と下手の岐れ路 ◎一問一答常識大學 ◎東西美談逸話 ◎はてな？ハテナ（考へ物） ◎キング笑話選 ◎一行智慧袋
◎大銀行大會社番付 ◎名家一言集 ◎科學ニュース ◎佳話・珍話・名士の面影 ◎面白統計 ◎話の種（外國通信）

キング獨特 ダイヤの如く光るの名記事

実話小説二大傑作
軍國実話 油揚歩兵少尉（穗積驚）
山窩捕物 悲恋菩薩（明石鐵也）

讀切傑作集
●股旅因果 明暗さんど笠
●純情悲話 山雪は招く（細田民樹）
●忠僕出世 豪傑紹介
●探偵怪奇 上海租界（海野十三）
●痛快淋漓 巡査豆腐（土師清二）
▲感動熱涙 不滅の光
▲愛の詩集

時代小説 浮名紅梅　川口松太郎
現代小説 薔薇競技　細田民樹

日本の妻　竹田敏彦先生大傑作
あゝ日本の妻！日本の妻!!
全日本に嵐のやうな感激を捲起した日本の妻！遠く海を越えて聖戰に活躍中の兵隊さんからは特に、感動の手紙が續々來ます！

キング 五月號

大感謝
近時特にキングは讀者激増えらい勢です！全くお蔭樣です!!眞に感謝に堪へません。一同大感激！更に更に御期待に副ふべく日夜奮勵大努力！切に御援助を希ひ上げます

○キング五月號 定價六十錢（送料五錢）○東京小石川 大日本雄辯會講談社發行（振替東京三九三〇）